

優良工事及び優良委託業務表彰の受賞者決定 ～良質な社会資本整備と土木建設技術者の育成を目指して～

北陸地方整備局では良質な社会資本整備、建設技術の向上及び円滑に事業を推進するために、北陸地方整備局が発注した工事及び委託業務等について、その施工又は成果が優秀で他の模範となる者を表彰しています。

優良工事及び優良委託業務等の局長表彰については、令和元年 7 月 11 日にお知らせしたとおり、「令和元年度北陸地方整備局 国土交通事業関係功労者等表彰式」に合わせて、本日、北陸地方整備局にて表彰式を行います。

つきましては、優良工事等に選定された受賞者をお知らせします。

○優良工事等の選定にあたって

平成 30 年度に完成した工事及び委託業務等の中から、事業や業務の内容等を考慮し、特に優秀な者を局長表彰、優秀な者を事務所長表彰とし選定しています。なお、優良工事では社会基盤のメンテナンスをおこなう上で重要である「維持修繕」工事を対象とし、局長表彰、事務所長表彰を選定しています。

また、優良工事に選定された工事の下請負者の中から、工事の品質確保や向上に貢献した企業を表彰します。

○各部門の受賞者数

次頁の「表 各部門の受賞者数」のとおり

○受賞者一覧、選定理由等

別添のとおり

管内各県記者クラブ 管内各県専門紙	(問い合わせ先)	
	国土交通省北陸地方整備局	Tel.025-280-8880
	企画部 工事品質調整官	岡田 茂彦 (内線3130)
	港湾空港部	
	港湾空港整備・補償課長	杉田 章二 (内線6291)

表 各部門の受賞者数

区 分	選 定 数	備 考
優良工事	局長表彰 20件 事務所長表彰 32件	完成工事全数 727件 (うち維持修繕工事数164件)
優良維持修繕工事	局長表彰 3件 事務所長表彰 5件	
優良委託業務	局長表彰 20件 事務所長表彰 27件	完成業務全数 934件
優良建設技術者（工事）	局長表彰 15名 事務所長表彰 23名	監理技術者等
優良建設技術者（委託業務）	局長表彰 9名 事務所長表彰 28名	管理技術者等
優良工事における下請負者	事務所長表彰 20件	優良工事に選定された工事の中から、元請負業者の推薦により選定
優良工事における下請負者の専任技術者	事務所長表彰 17名	

<参考> 優良工事等の表彰について

1. 目 的

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としています。

この中で、事業や業務の内容等を考慮し、特に優秀なものを局長表彰、優秀な者を事務所長表彰としています。

また、優良工事に選定された工事の下請負者の中から、工事の品質確保や向上に貢献した企業を表彰しています。

2. 選定要件

工 事 等： 安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。

委託業務等： 業務目的を十分理解のうえ、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど、他の模範となるもの。

下請負者等： 専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献しているもの。

平成30年度完成

優良工事等一覧、選定理由

目 次

○受賞者一覧

優良工事一覧	別添-1
優良工事（維持修繕）一覧	別添-4
優良委託業務一覧	別添-5
優良建設技術者（工事）一覧	別添-8
優良建設技術者（委託業務）一覧	別添-11
優良工事における下請負者一覧	別添-14
優良工事における下請負者の専任技術者一覧	別添-16

○選定理由（局長表彰のみ）

優良工事〔局長表彰〕選定理由	別添-17
優良工事（維持修繕）〔局長表彰〕選定理由	別添-27
優良委託業務〔局長表彰〕選定理由	別添-29
優良建設技術者（工事）〔局長表彰〕選定理由	別添-39
優良建設技術者（委託業務）〔局長表彰〕選定理由	別添-47

○その他参考	別添-52
--------	-------

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事 [局長表彰] 全20件

	受注者名	工事名	事務所名
1	射水工業株式会社	庄川・上伏間江護岸その5工事	富山河川国道事務所
2	株式会社大石組	十二沢川橋改良外工事	長岡国道事務所
3	大高建設株式会社	平成29年度音澤護岸災害復旧工事	黒部河川事務所
4	株式会社小野組	新光町やすらぎ堤その6工事	信濃川下流河川事務所
5	株式会社加賀田組 新潟支店	阿賀野バイパス 17工区改良その16工事	新潟国道事務所
6	株式会社笠原建設	平成29・30年度糸魚川管内橋梁補修工事	高田河川国道事務所
7	株式会社加藤組	村上瀬波温泉IC法面災害復旧工事	羽越河川国道事務所
8	蒲田建設株式会社	平成29年度 白谷第3号砂防堰堤工事	神通川水系砂防事務所
9	川田工業株式会社	国道157号犀川大橋橋梁補修工事	金沢河川国道事務所
10	五洋・みらい特定建設工事共同企業体	金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改良)築造工事(その1)	金沢港湾・空港整備事務所
11	株式会社坂詰組	栗林地区河道掘削その3工事	信濃川下流河川事務所
12	田中産業株式会社	上沼道 本道跨道橋軽量盛土工事	高田河川国道事務所
13	谷内工業株式会社	伏木富山港(新湊地区)防波堤(西)復旧工事	伏木富山港湾事務所
14	株式会社種村建設	北ノ入川第1号砂防堰堤工事	湯沢砂防事務所
15	辻建設株式会社	H30 滝谷第1号砂防堰堤及び工事用道路工事	立山砂防事務所
16	株式会社野本組	平成29・30年度直江津管内橋梁補修工事	高田河川国道事務所
17	松本土建株式会社	波田上島及び押出護岸災害復旧工事	千曲川河川事務所
18	丸運建設株式会社 長岡支店	大河津分水路掘削及び護岸その1工事	信濃川河川事務所
19	山和建設株式会社	松岡沢砂防堰堤工事	飯豊山系砂防事務所
20	米澤工業株式会社	利賀ダム工事用道路1工区取付部他工事	利賀ダム工事事務所

※五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事〔事務所長表彰〕 全32件

	受注者名	工事名	事務所名
1	会津土建株式会社	高久・束原弱小堤防対策及び自転車道整備工事	阿賀川河川事務所
2	相村建設株式会社	上沼道 門田新田IC橋軽量盛土その2工事	高田河川国道事務所
3	朝日建設株式会社	小糸道路その5工事	富山河川国道事務所
4	穴澤建設株式会社	飯寺水制災害復旧工事	阿賀川河川事務所
5	伊米ヶ崎建設株式会社	国道17号大浦地区外改良工事	長岡国道事務所
6	加賀建設株式会社	H30小松バイパス 能美地区道路改良その2他工事	金沢河川国道事務所
7	株式会社鹿熊組	福島築堤その2工事	千曲川河川事務所
8	株式会社風組	H30市ノ瀬砂防堰堤改築工事	金沢河川国道事務所
9	株式会社加藤組	朝日温海道路 猿沢地区道路その2工事	新潟国道事務所
10	株式会社カネカ建設	高棚川溪流保全工その2工事	湯沢砂防事務所
11	グリーン産業株式会社	H29フォーリーの丘芝生斜面補修他(その1)工事	国営越後丘陵公園事務所
12	小杉土工工業株式会社	国道17号和南津地区改良工事	長岡国道事務所
13	笹嶋工業株式会社	頼成他道路改良その2工事	富山河川国道事務所
14	サワンド建設株式会社	白骨隧通し護岸工事	松本砂防事務所
15	昭和コンクリート工業株式会社 新潟営業所	上沼道 本道跨道橋・オフランプ橋上部工事	高田河川国道事務所
16	株式会社多田組	塩殿細島護岸災害復旧工事	信濃川河川事務所
17	中越興業株式会社	国道160号交通安全対策その4工事	富山河川国道事務所
18	寺井建設株式会社	H29国道160号防災対策工事	金沢河川国道事務所
19	東洋建設株式会社 北陸支店	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(－14m)本体工事	敦賀港湾事務所
20	株式会社豊蔵組	H29・30能越道 長沢道路その7工事	金沢河川国道事務所
21	株式会社新潟藤田組	早出川赤海地区護岸災害復旧その1工事	阿賀野川河川事務所
22	株式会社林土木	H30 兎谷第2号砂防堰堤工事	立山砂防事務所

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事〔事務所長表彰〕 全32件

	受注者名	工事名	事務所名
23	株式会社本間組	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-12m)(北)築造工事	伏木富山港湾事務所
24	丸運建設株式会社	H30国道49号保田地区外舗装修繕工事	新潟国道事務所
25	丸運建設株式会社	村上簡易裁判所(17)建築工事	営繕部
26	株式会社丸西組	H29梯川白江築堤護岸その1工事	金沢河川国道事務所
27	株式会社丸西組	小松日の出合同(18)内装改修工事	金沢営繕事務所
28	南建設株式会社	H29能越道 のと里山空港IC改良その2工事	金沢河川国道事務所
29	株式会社横井組	H29・30日東道防雪柵設置工事	羽越河川国道事務所
30	株式会社吉田建設	大河津分水路工事用道路その6他工事	信濃川河川事務所
31	株式会社吉光組	H29手取川山田先出地区災害復旧工事	金沢河川国道事務所
32	株式会社鷺澤建設	浦川砂防堰堤上流護岸工その2工事	松本砂防事務所

※五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事(維持修繕)〔局長表彰〕 全3件

	受注者名	工事名	事務所名
1	大河津建設株式会社	平成30年度大河津管内河川管理施設維持管理工事	信濃川河川事務所
2	小柳建設株式会社	H30三条出張所堤防外維持管理工事	信濃川下流河川事務所
3	島屋建設株式会社	H29・30小松地区除雪作業	金沢河川国道事務所

※五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事(維持修繕)〔事務所長表彰〕 全5件

	受注者名	工事名	事務所名
1	株式会社上越商会	平成30年度上越・藤沢工区除雪作業	高田河川国道事務所
2	道路技術サービス株式会社	H30高岡・能越管内構造物整備工事	富山河川国道事務所
3	株式会社婦中興業	神通川上流部堤防管理作業	富山河川国道事務所
4	株式会社文明屋	堀之内橋外橋梁補修工事	長岡国道事務所
5	北陸パブリックメンテナンス株式会社	H28－30新潟国道道路維持作業	新潟国道事務所

※五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良委託業務〔局長表彰〕 全20件

	受注者名	業務名	事務所名
1	アジア航測株式会社 新潟営業所	平成30年度姫川航空レーザ測量及び定期横断測量業務	高田河川国道事務所
2	いであ株式会社 北陸支店	平成30年度神通川河床土砂動態把握に関する検討業務	富山河川国道事務所
3	株式会社エコロジーサイエンス	H30信濃川下流水辺現地調査(河川環境基図作成)業務	信濃川下流河川事務所
4	エヌシーイー株式会社	やまこし復興交流館おらたるを拠点とした自動運転サービスに係る調査検討業務	長岡国道事務所
5	応用地質株式会社 北信越事務所	H30新潟国道トンネル定期点検等業務	新潟国道事務所
6	開発技建株式会社	H30管内西部地域道路概略検討業務	新潟国道事務所
7	株式会社開発技術コンサルタント	新潟港海岸(西海岸地区)第6区画施工検討業務	新潟港湾・空港整備事務所
8	株式会社キタック	平成29年度小赤沢地区砂防堰堤補強等設計業務	湯沢砂防事務所
9	株式会社建設技術研究所 北陸支社	安房山観測所焼岳火山監視システム改良検討業務	松本砂防事務所
10	一般財団法人国土技術研究センター	平成30年度道路舗装の長期保証に関する検討業務	道路部
11	一般財団法人砂防・地すべり技術センター	平成30年度高瀬川流域における土砂洪水氾濫対策検討業務	松本砂防事務所
12	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	平成30年度管内道路(改築事業)詳細設計等業務	富山河川国道事務所
13	東京コンサルタンツ株式会社 金沢支店	平成30年度金沢河川国道橋梁補修設計業務	金沢河川国道事務所
14	株式会社日本海コンサルタント	平成30年度金沢管内道路概略設計業務	金沢河川国道事務所
15	日本工営株式会社 北陸事務所	平成29・30年度神通川水系河川整備計画検討業務	富山河川国道事務所
16	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	朝日温海道路11号トンネル詳細設計業務	羽越河川国道事務所
17	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務日本工営・オリス設計共同体	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務	北陸技術事務所
18	北陸用地補償株式会社	新潟国道用地補償総合技術業務	新潟国道事務所
19	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	平成30年度鬼ヶ城砂防堰堤補強対策検討業務	立山砂防事務所
20	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	平成30年度 利賀トンネル修正設計業務	利賀ダム工事事務所

※五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良委託業務〔事務所長表彰〕 全27件

	受注者名	業務名	事務所名
1	アジア航測株式会社 北陸支店	平成30年度高原川流域河床変動計測及び検討業務	神通川水系砂防事務所
2	株式会社エコロジーサイエンス	平成30年度大河津分水路管理情報作成・整理業務	信濃川河川事務所
3	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 北陸支社	平成30年度道路橋の塩害対策調査検討業務	北陸技術事務所
4	開発技建株式会社	朝日温海道路(府屋地区)道路詳細設計業務	羽越河川国道事務所
5	開発技建株式会社	平成30年度長岡国道管内交通安全事業効果等検討業務	長岡国道事務所
6	北建コンサル株式会社	金沢港・七尾港・輪島港基準点測量	金沢港湾・空港整備事務所
7	株式会社キタック	平成29年度道路防災点検等業務	羽越河川国道事務所
8	株式会社キタック	H30朝日温海道路地質調査業務	新潟国道事務所
9	株式会社クリエイトセンター	平成30年度湯沢砂防事務所管内設計(その2)業務	湯沢砂防事務所
10	株式会社建設マネジメント北陸 松本支店	平成28・29・30年度大町ダム管理支援業務	大町ダム管理所
11	株式会社興和	平成30年度滝坂地すべり観測及び自動観測システム保守点検業務	阿賀野川河川事務所
12	国際航業株式会社 長野営業所	管内流木対策施設配置計画検討業務	松本砂防事務所
13	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構	平成30年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討業務	神通川水系砂防事務所
14	三和ポーリング株式会社	平成30年度富山管内地質調査業務	富山河川国道事務所
15	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	国道17号六日町バイパス竹俣跨線橋(渡河部)詳細設計業務	長岡国道事務所
16	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	平成30年度富山・石川県内橋梁点検等業務	北陸技術事務所
17	株式会社ナカノアイシステム	平成29年度藤沢川第3号砂防堰堤国有林野用地調査等業務	飯豊山系砂防事務所
18	日本海航測株式会社	平成29年度金沢管内道路測量業務	金沢河川国道事務所
19	株式会社日本海コンサルタント 富山支店	平成30年度大沢野富山南道路道路詳細設計その2業務	富山河川国道事務所
20	株式会社日本空港コンサルタンツ	新潟空港滑走路端安全区域調査設計	新潟港湾・空港整備事務所
21	日本工営株式会社 新潟支店	清津川下流地区溪流保全工施設配置計画検討及び水理模型実験業務	湯沢砂防事務所
22	日本工営株式会社 北陸事務所	平成30年度金沢管内道路地質調査業務	金沢河川国道事務所

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良委託業務〔事務所長表彰〕 全27件

	受注者名	業務名	事務所名
23	株式会社ニュージェック 富山事務所	平成30年度宇奈月ダム排砂計画検討業務	黒部河川事務所
24	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	平成29年度境橋架替検討業務	高田河川国道事務所
25	パシフィックコンサルタンツ株式会社 長野事務所	平成30年度千曲川中流域自然再生検討業務	千曲川河川事務所
26	一般社団法人北陸地域づくり協会	平成30年度大河津分水路現場事業監理支援業務	信濃川河川事務所
27	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	平成30年度関川水系治水対策海域影響検討業務	高田河川国道事務所

※五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良建設技術者(工事) [局長表彰] 全15名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
1	伊藤 慶太	監理技術者	株式会社安藤・間 北陸支店	石川運輸支局(16)建築その他工 事	営繕部
2	伊東 聡史	現場代理人 監理技術者	辻建設株式会社	H30 滝谷第1号砂防堰堤及び工 事用道路工事	立山砂防事務所
3	伊藤 慶昭	監理技術者	株式会社坂詰組	栗林地区河道掘削その3工事	信濃川下流河川事務所
4	大野 省吾	現場代理人 監理技術者	株式会社加藤組	朝日温海道路 猿沢地区道路その 2工事	新潟国道事務所
5	金子 満	監理技術者	株式会社大石組	十二沢川橋改良外工事	長岡国道事務所
6	杉本 浩士	現場代理人	川田工業株式会社	国道157号犀川大橋橋梁補修工 事	金沢河川国道事務所
7	関 陸郎	監理技術者	株式会社種村建設	北ノ入川第1号砂防堰堤工事	湯沢砂防事務所
8	高寺 忠雄	監理技術者	道路技術サービス株式会 社	H30高岡・能越管内構造物整備工 事	富山河川国道事務所
9	中田 圭介	監理技術者	蒲田建設株式会社	平成29年度 白谷第3号砂防堰 堤工事	神通川水系砂防事務所
10	長嶺 佐登志	現場代理人	株式会社野本組	平成29・30年度直江津管内橋梁 補修工事	高田河川国道事務所
11	中村 良一	現場代理人 監理技術者	株式会社笠原建設	平成29・30年度糸魚川管内橋梁 補修工事	高田河川国道事務所
12	樋口 茂	現場代理人 監理技術者	丸運建設株式会社	村上簡易裁判所(17)建築工事	営繕部
13	宮沢 政昭	現場代理人	株式会社鷺澤建設	浦川砂防堰堤上流護岸工その2工 事	松本砂防事務所
14	吉田 照紀	監理技術者	株式会社豊蔵組	H29・30能越道 長沢道路その7 工事	金沢河川国道事務所
15	吉野 悌朗	現場代理人	株式会社本間組	伏木富山港(新湊地区)岸壁(- 12m)(北)築造工事	伏木富山港湾事務所

※敬称省略、五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良建設技術者(工事)〔事務所長表彰〕 全23名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
1	青山 敦	現場代理人 監理技術者	株式会社新潟藤田組	早出川赤海地区護岸災害復旧その1工事	阿賀野川河川事務所
2	五十嵐 富夫	現場代理人	株式会社加藤組	村上瀬波温泉IC法面災害復旧工事	羽越河川国道事務所
3	大野 智也	監理技術者	株式会社小野組	新光町やすらぎ堤その6工事	信濃川下流河川事務所
4	岡野 健二	監理技術者	東洋建設株式会社 北陸支店	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設護岸築造工事	新潟港湾・空港整備事務所
5	奥村 圭太	現場代理人 監理技術者	伊米ヶ崎建設株式会社	国道17号大浦地区外改良工事	長岡国道事務所
6	奥村 直丈	監理技術者	株式会社新興	新屋地区道路改良その2工事	富山河川国道事務所
7	小倉 雄一	現場代理人	丸運建設株式会社	H30国道49号保田地区外舗装修繕工事	新潟国道事務所
8	角 紀充	現場代理人 監理技術者	株式会社吉光組	H29手取川山田先出地区災害復旧工事	金沢河川国道事務所
9	上河原 優	監理技術者	南建設株式会社	H29能越道 のと里山空港IC改良その2工事	金沢河川国道事務所
10	河原 雄二	監理技術者	射水工業株式会社	庄川・上伏間江護岸その5工事	富山河川国道事務所
11	北村 啓太	監理技術者	北川ヒューテック株式会社	白根バイパス 6-1工区舗装その3工事	新潟国道事務所
12	久川 美雪	監理技術者	株式会社文明屋	三俣溪流保全工その6工事	湯沢砂防事務所
13	甲田 義信	監理技術者	株式会社鹿熊組	福島築堤その2工事	千曲川河川事務所
14	佐藤 嵩	監理技術者	株式会社北越舗道	国道116号上高町交差点改良工事	長岡国道事務所
15	霜鳥 茂	監理技術者	大河津建設株式会社	平成30年度大河津管内河川管理施設維持管理工事	信濃川河川事務所
16	須河 永喜	現場代理人 主任技術者	米澤工業株式会社	利賀ダム工事用道路1工区取付部他工事	利賀ダム工事事務所
17	頭川 弘	監理技術者	株式会社加賀田組 新潟支店	阿賀野バイパス 17工区改良その16工事	新潟国道事務所
18	田代 正樹	監理技術者	株式会社中越興業	H29幹線園路整備(4工区)工事	国営越後丘陵公園事務所
19	西村 省吾	現場代理人 監理技術者	加賀建設株式会社	H30小松バイパス 能美地区道路改良その2他工事	金沢河川国道事務所
20	藤田 誠	監理技術者	朝日建設株式会社	小糸道路その5工事	富山河川国道事務所
21	星野 英雄	現場代理人 監理技術者	小杉土建工業株式会社	国道17号和南津地区改良工事	長岡国道事務所

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良建設技術者(工事)〔事務所長表彰〕 全23名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
22	細野 寛和	監理技術者	株式会社北野	浦川下流工事用道路その4工事	松本砂防事務所
23	渡辺 貴洋	監理技術者	田中産業株式会社	上沼道 本道跨道橋軽量盛土工事	高田河川国道事務所

※敬称省略、五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良建設技術者(委託業務) [局長表彰] 全9名

	技術者名	委託業務における役職	受注者名	業務名	事務所名
1	池田 誠	管理技術者	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	平成30年度鬼ヶ城砂防堰堤補強対策検討業務	立山砂防事務所
2	上山 晃	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	安房山観測所焼岳火山監視システム改良検討業務	松本砂防事務所
3	梶谷 卓美	管理技術者	一般財団法人沿岸技術研究センター	新潟港海岸(西海岸地区)海岸保全施設機能検討業務	新潟港湾・空港整備事務所
4	加藤 友章	管理技術者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	朝日温海道路11号トンネル詳細設計業務	羽越河川国道事務所
5	神田 和久	管理技術者	開発技建株式会社	H30管内西部地域道路概略検討業務	新潟国道事務所
6	茂角 茂	管理技術者	株式会社日本海コンサルタント	平成30年度金沢管内道路概略設計業務	金沢河川国道事務所
7	清水 隆博	管理技術者	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務日本工営・オリス設計共同体	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務	北陸技術事務所
8	中野 雅子	管理技術者	株式会社エコロジーサイエンス	H30信濃川下流水辺現地調査(河川環境基図作成)業務	信濃川下流河川事務所
9	堀江 克也	管理技術者	いであ株式会社 北陸支店	平成30年度神通川河床土砂動態把握に関する検討業務	富山河川国道事務所

※敬称省略、五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良建設技術者(委託業務) [事務所長表彰] 全28名

	技術者名	委託業務における役職	受注者名	業務名	事務所名
1	秋山 謙	管理技術者	開発技建株式会社	朝日温海道路(府屋地区)道路詳細設計業務	羽越河川国道事務所
2	浅野 剛	管理技術者	株式会社東京建設コンサルタンツ 北陸支社	平成30年度下新川海岸保全施設詳細設計業務	黒部河川事務所
3	石井 康之	管理技術者	開発技建株式会社	平成30年度長岡国道管内交通安全事業効果等検討業務	長岡国道事務所
4	伍井 稔	管理技術者	いであ株式会社 北陸支店	新潟港(西港地区)堆積土砂縮減施設検討業務	新潟港湾・空港整備事務所
5	岩渕 和有	管理技術者	エヌシーイー株式会社	やまこし復興交流館おらたるを拠点とした自動運転サービスに係る調査検討業務	長岡国道事務所
6	大曾根 啓介	管理技術者	応用地質株式会社 北信越事務所	H30新潟国道トンネル定期点検等業務	新潟国道事務所
7	小倉 拓郎	管理技術者	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 北陸支社	平成30年度道路橋の塩害対策調査検討業務	北陸技術事務所
8	笠井 伸人	主任技術者	大原技術株式会社	平成30年度測量及び図面作成業務(単価契約)	長岡国道事務所
9	金子 敏哉	主任技術者	株式会社キタック	H30朝日温海道路地質調査業務	新潟国道事務所
10	河合 水城	管理技術者	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構	平成30年度大規模土砂災害に対する危機管理計画検討業務	神通川水系砂防事務所
11	喜多 亮輔	管理技術者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	平成30年度富山・石川県内橋梁点検等業務	北陸技術事務所
12	小村 辰彦	管理技術者	東京コンサルタンツ株式会社 金沢支店	平成30年度金沢河川国道橋梁補修設計業務	金沢河川国道事務所
13	小柳 徹	管理技術者	株式会社キタック	平成29年度小赤沢地区砂防堰堤補強等設計業務	湯沢砂防事務所
14	酒井 信次	管理技術者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	平成30年度富山管内交通解析検討業務	富山河川国道事務所
15	佐藤 昇	主任技術者	三和ボーリング株式会社	平成30年度富山管内地質調査業務	富山河川国道事務所
16	高木 利光	管理技術者	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	平成30年度関川水系治水対策海域影響検討業務	高田河川国道事務所
17	濱辺 鉄也	主任技術者	日本海航測株式会社	平成29年度金沢管内道路測量業務	金沢河川国道事務所
18	樋口 勲	管理技術者	株式会社エコロジーサイエンス	平成30年度大河津分水路管理情報作成・整理業務	信濃川河川事務所
19	藤村 万里子	管理技術者	一般財団法人国土技術研究センター	平成30年度道路舗装の長期保証に関する検討業務	道路部
20	本多 信二	管理技術者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 長野事務所	平成30年度千曲川中流域自然再生検討業務	千曲川河川事務所
21	三池 力	管理技術者	日本工営株式会社 北陸事務所	平成29年度手取川上流砂防事業計画検討業務	金沢河川国道事務所

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良建設技術者(委託業務)〔事務所長表彰〕 全28名

	技術者名	委託業務における役職	受注者名	業務名	事務所名
22	南 修平	管理技術者	株式会社ニュージェック 富山事務所	平成30年度宇奈月ダム排砂計画検討業務	黒部河川事務所
23	山口 達治	管理技術者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	敦賀港(鞠山南地区)係留施設基本・細部設計	新潟港湾空港技術調査事務所
24	山崎 茂和	管理技術者	株式会社日本海コンサルタント 富山支店	平成30年度大沢野富山南道路道路詳細設計その2業務	富山河川国道事務所
25	山路 徹	管理技術者	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	平成30年度 利賀トンネル修正設計業務	利賀ダム工事事務所
26	山邊 康晴	主任技術者	株式会社興和	平成30年度滝坂地すべり観測及び自動観測システム保守点検業務	阿賀野川河川事務所
27	山本 秀樹	管理技術者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社	平成30年度長岡国道管内トンネル等定期点検業務	長岡国道事務所
28	渡辺 正三	管理技術者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	平成29年度輪島道路(2期)池田川橋詳細設計外業務	金沢河川国道事務所

※敬称省略、五十音順

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事における下請負者表彰〔事務所長表彰〕（全20件）

	優良工事	下請負者表彰受賞者 所在地	専門工事業	事務所名
	（元請負者）			
1	高久・東原弱小堤防対策及び自転車道整備工事 （会津土建株式会社）	株式会社鈴木総業 福島県喜多方市岩月町宮津字 西ノ山7129番地	とび・土工工事業	阿賀川河川事務所
2	十二沢川橋改良外工事 （株式会社大石組）	新和コンクリート工業株式会社 新潟県南魚沼市坂戸485番地	とび・土工工事業	長岡国道事務所
3	新光町やすらぎ堤その6工事 （株式会社小野組）	有限会社ミツワ産資 新潟県新潟市西区4-1-4	とび・土工工事業	信濃川下流河川事務所
4	阿賀野バイパス17工区改良その16工事 （株式会社加賀田組 新潟支店）	五十嵐建設株式会社 新潟県新潟市西区青山1丁目 12番8号	とび・土工工事業	新潟国道事務所
5	福島築堤その2工事 （株式会社鹿熊組）	飯山陸送株式会社 長野県飯山市大字静岡280-1	とび・土工工事業	千曲川河川事務所
6	村上瀬波温泉IC法面災害復旧工事 （株式会社加藤組）	株式会社興和 新潟県新潟市中央区新光町6- 1	とび・土工工事業 さく井工事業	羽越河川国道事務所
7	朝日温海道路 猿沢地区道路その2工事 （株式会社加藤組）	株式会社日本建機 新潟県村上市佐々木868-1	とび・土工工事業	新潟国道事務所
8	高棚川溪流保全工その2工事 （株式会社カネ力建設）	桐生工業株式会社 新潟県南魚沼市浦佐5857-1	とび・土工工事業	湯沢砂防事務所
9	国道17号和南津地区改良工事 （小杉土工工業株式会社）	株式会社加藤重機 新潟県南魚沼市浦佐4544番地 2	とび・土工工事業	長岡国道事務所
10	金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改良)築造工事(そ の1) （五洋・みらい特定建設工事共同企業体）	株式会社得能組 富山県砺波市太郎丸3-113	とび・土工工事業	金沢港湾・空港整備事務所
11	栗林地区河道掘削その3工事 （株式会社坂詰組）	秋葉建設興業株式会社 新潟県新潟市秋葉区程島1962 番地3	とび・土工工事業	信濃川下流河川事務所
12	白骨隧通し護岸工事 （サウンド建設株式会社）	岡三リビング株式会社 東京都港区港南1-8-27	とび・土工工事業	松本砂防事務所
13	北ノ入川第1号砂防堰堤工事 （株式会社種村建設）	株式会社元店建設 新潟県南魚沼市中野23番地1	とび・土工工事業	湯沢砂防事務所
14	国道160号交通安全対策その4工事 （中越興業株式会社）	株式会社旭重機工業 富山県氷見市十二町字潟中開 4322番地10	とび・土工工事業	富山河川国道事務所
15	H29国道160号防災対策工事 （寺井建設株式会社）	和田内潜建株式会社 石川県七尾市万行町1部24番 地	とび・土工工事業	金沢河川国道事務所
16	早出川赤海地区護岸災害復旧その1工事 （株式会社新潟藤田組）	落合建設株式会社 新潟県五泉市土堀146-2	とび・土工工事業	阿賀野川河川事務所
17	堀之内橋外橋梁補修工事 （株式会社文明屋）	株式会社レックス 新潟県新潟市中央区南長潟 12-10	とび・土工工事業	長岡国道事務所

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事における下請負者表彰〔事務所長表彰〕（全20件）

	優良工事	下請負者表彰受賞者 所在地	専門工事業	事務所名
	（元請負者）			
18	波田上島及び押出護岸災害復旧工事 （松本土建株式会社）	株式会社峯村組 長野県大町市大町1300番地	とび・土工工事業 石工事業	千曲川河川事務所
19	大河津分水路掘削及び護岸その1工事 （丸運建設株式会社）	株式会社伊藤建設 新潟県長岡市福道町前田760 番地	とび・土工工事業	信濃川河川事務所
20	大河津分水路工事用道路その6他工事 （株式会社吉田建設）	秋葉建設興業株式会社 新潟県新潟市秋葉区程島1962 番地3	とび・土工工事業	信濃川河川事務所

※五十音順（元請負者）

平成30年度完成 令和元年度表彰 選定結果

優良工事における下請負者の専任技術者表彰〔事務所長表彰〕（全17名）

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰 受賞専任技術者	専門工事業	事務所名
1	高久・束原弱小堤防対策及び自転車道整備工事 (会津土建株式会社)	株式会社鈴木総業 赤城 一夫	とび・土工工事業 石工事業	阿賀川河川事務所
2	十二沢川橋改良外工事 (株式会社大石組)	新和コンクリート工業株式会社 桜井 友也	とび・土工工事業	長岡国道事務所
3	新光町やすらぎ堤その6工事 (株式会社小野組)	有限会社ミツワ産資 後明 政達	とび・土工工事業	信濃川下流河川事務所
4	阿賀野バイパス17工区改良その16工事 (株式会社加賀田組 新潟支店)	五十嵐建設株式会社 瓜生 新市	とび・土工工事業	新潟国道事務所
5	福島築堤その2工事 (株式会社鹿熊組)	飯山陸送株式会社 月岡 孝夫	とび・土工工事業	千曲川河川事務所
6	村上瀬波温泉IC法面災害復旧工事 (株式会社加藤組)	株式会社興和 高橋 幸雄	とび・土工工事業 さく井工事業	羽越河川国道事務所
7	高棚川溪流保全工その2工事 (株式会社カネカ建設)	桐生工業株式会社 谷口 恵一	とび・土工工事業	湯沢砂防事務所
8	国道17号和南津地区改良工事 (小杉土建工業株式会社)	株式会社加藤重機 大谷 明裕	とび・土工工事業	長岡国道事務所
9	栗林地区河道掘削その3工事 (株式会社坂詰組)	秋葉建設興業株式会社 長谷川 千秋	とび・土工工事業	信濃川下流河川事務所
10	北ノ入川第1号砂防堰堤工事 (株式会社種村建設)	株式会社元店建設 高橋 富二	とび・土工工事業	湯沢砂防事務所
11	H29国道160号防災対策工事 (寺井建設株式会社)	和田内潜建株式会社 守山 光夫	とび・土工工事業	金沢河川国道事務所
12	早出川赤海地区護岸災害復旧その1工事 (株式会社新潟藤田組)	落合建設株式会社 相澤 高藏	とび・土工工事業	阿賀野川河川事務所
13	堀之内橋外橋梁補修工事 (株式会社文明屋)	株式会社レックス 魚沼営業所 小熊 秀信	とび・土工工事業	長岡国道事務所
14	波田上島及び押出護岸災害復旧工事 (松本土建株式会社)	株式会社峯村組 倉科 知史	とび・土工工事業 石工事業	千曲川河川事務所
15	大河津分水路掘削及び護岸その1工事 (丸運建設株式会社)	株式会社伊藤建設 佐藤 慎介	とび・土工工事業	信濃川河川事務所
16	大河津分水路工事用道路その6他工事 (株式会社吉田建設)	秋葉建設興業株式会社 五十嵐 一成	とび・土工工事業	信濃川河川事務所
17	大河津分水路工事用道路その6他工事 (株式会社吉田建設)	日本道路株式会社 田中 健介	とび・土工工事業 舗装工事業	信濃川河川事務所

※五十音順(元請負者)

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

1

受注者	射水工業株式会社	事務所名	富山河川国道事務所
	代表取締役 吉田 寛之	工期	平成30年3月31日 ～ 平成31年3月26日
	富山県射水市二口2487番地の1	請負金額	108,194.4 千円
工事名	庄川・上伏間江護岸その5工事	工事場所	富山県高岡市上伏間江地先
工事概要	本工事は、庄川左岸の上伏間江地先における低水護岸工事である。 河川土工 掘削:4,950m³、掘削(ICT):350m³、盛土:100m³ 基礎工 プレキャスト基礎(5型):70m、プレキャスト基礎(3型):80m 法覆護岸工 石張工:1,364m²、根固め工 根固めブロック製作:272個、据付394個 構造物撤去工:一式、樹木伐採工:一式、仮設工:一式		
選定理由	本工事は、急流河川庄川における低水護岸工事であり、出水期における河道内異形ブロック製作時の出水対応と、冬季の練石張護岸工施工時の出来形・品質管理が課題であった。異形ブロックの施工にあたっては、常設仮設物の削減に取り組み、移動可能な車載式の機材を大幅に取り入れて退避時間を30分まで短縮し、出水時の安全を確保した。伝統的河川工法である練石張工の施工では、元請の熟練作業員が下請けの石工職人を指導して技術の伝承を図るとともに施工管理の工夫に努め、厳しい自然環境下において良好な品質の石張工を施工した。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

2

受注者	株式会社大石組	事務所名	長岡国道事務所
	取締役社長 大石 保男	工期	平成30年 1月16日 ～ 平成31年 2月28日
	新潟県長岡市南町2丁目4番4号	請負金額	113,940.0 千円
工事名	十二沢川橋改良外工事	工事場所	新潟県南魚沼市六日町地先
工事概要	本工事は、一級河川十二沢川の河川改修に伴い、一般国道17号に架橋されている橋梁の架け替えが必要となったため、新潟県南魚沼市六日町地先において、道路改良を行う工事である。 主な工種は以下のとおり。 ・道路改良 カルバート工、排水構造物工、旧橋撤去工、構造物撤去工、仮設工 ・舗装 舗装工、迂回路設置工、踏掛版工、区画線工 ・コンクリート橋上部 PC橋工、橋梁附属物工		
選定理由	本工事は交通量の多い現道(国道17号)を迂回させ、且つ狭隘な作業ヤードの中で、旧橋撤去、構造物施工、踏掛版設置、PC橋上部(プレテンション桁)等の多種多様な工種を施工する工事であった。そういった中で、的確な施工管理、安全管理を実施し、無事故で工事を完成させたものである。 狭隘なヤード内で河川改修工事(新潟県)、電線共同溝工事が輻輳する中、当工事が主導的に関連工事との調整をきめ細かく実施し、安全確保に努め、関連工事により影響を受ける工程管理においても、施工の工夫や新技術の活用により工程短縮を図った。 現場は家屋や店舗が連坦する市街地内であるため、地域との円滑な関係構築を積極的に行い、コミュニティFMによる交通規制告知等により、公共工事のイメージアップに貢献した。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

3

受注者	大高建設株式会社	事務所名	黒部河川事務所
	代表取締役社長 大橋 聡司	工期	平成30年3月24日 ～ 平成31年3月25日
	富山県黒部市宇奈月温泉633-1	請負金額	156,513.6 千円
工事名	平成29年度音澤護岸災害復旧工事	工事場所	富山県黒部市宇奈月町音澤地 先他
工事概要	本工事は、平成29年7月出水により、黒部市音澤地先において、河岸侵食が進行し既設護岸の法留基礎が露出したことに伴う堤防護岸の災害復旧工事である。 河川土工は、測量から成果納品までの一連をICT技術を活用して施工したICT活用工事である。 河川土工 : 掘削 10,800m³、法面整形 1,090m² 護岸工(L=125m): 石張工 1,169m²、根固め水制 1式、 根固めブロック据付 N=140個、ブロック製作 199個		
選定理由	本工事は、黒部川本川において現況の川幅が100mにも満たない狭隘な区間に仮締切を設置し護岸工を施工する工事であった。また、隣接する他機関の橋梁補修工事との工程調整を行いながら工事を進捗させる必要があり、施工・工程・安全管理が非常に困難な工事であった。 施工条件が制約される中、掘削や法面整形の出来形管理に加え、水中部分の河道状況をICT重機(BH)のバケット先端から高さを把握し仮締切構築を効率的に実施するなど、ICT技術を最大限に活用して作業の効率化・生産性向上を図るとともに、安全を確保しながら無事故で工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

4

受注者	株式会社小野組	事務所名	信濃川下流河川事務所
	取締役社長 小野 貴史	工期	平成30年4月17日 ～ 平成31年3月22日
	新潟県胎内市西栄町2-23	請負金額	291,967.2 千円
工事名	新光町やすらぎ堤その6工事	工事場所	新潟県新潟市中央区新光町地 先
工事概要	本工事は、信濃川下流管内の流下能力向上の為、浚渫土を用いた護岸工事である。 築堤・護岸(新光町工区L=223.4m) 浚渫工(バックホウ浚渫船) 浚渫船運転工 4,600m³、河川土工 1式、 矢板護岸工 幅広鋼矢板 235枚、法覆護岸工 1,829m² 築堤・護岸(川端工区L=209.7m) 法覆護岸工 1式、付帯道路工 1式、高水敷保護工 1,570m²		
選定理由	本工事の施工箇所周辺は、河川利用者が大変多い新潟市民の憩いの場所であり、病院やマンションなどが隣接している。 全国でも事例が少ない中、先進的(北陸地整初)に自ら「ICT河川浚渫」に取り組み、効率的な施工管理を行うことで週休2日を確保し、病院利用者や周辺住民に対する施工負荷の低減はかるとともに労働環境の改善に努めた。 作業を行うにあたっては、現場管理・安全管理・地元調整を充分行い、その結果「無事故」で工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

5

受注者	株式会社加賀田組 新潟支店	事務所名	新潟国道事務所
	常務執行役員支店長 阿部 清	工期	平成30年 3月13日 ～ 平成31年 3月27日
	新潟県新潟市中央区万代4丁目5番15号	請負金額	331,786.8 千円
工事名	阿賀野バイパス 17工区改良その16工事	工事場所	新潟県阿賀野市百津地先 外1箇所
工事概要	本工事は、一般国道49号 阿賀野バイパス下黒瀬地区の新江幹線用水路を切り回す仮設水路工L=129.97mおよびプレロード盛土を行う工事である。 主な施工内容は、以下のとおりである。 ①仮設水路 L=129.97m H1650×B4400 ②プレロード盛土 49,300m³ ③仮設工(水替工) 1式		
選定理由	本工事は、防火用水の機能を有する用水を仮設水路に切り回す施工となることから、用水の供給を止められない難しい環境での工事となったが、当初見込んでいなかった水替の施工を行い、安全に施工することが出来た。 また、2カ所に点在するプレロード盛土について、ICTを活用するなど、技術力向上に積極的に取り組んだ。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

6

受注者	株式会社笠原建設	事務所名	高田河川国道事務所
	代表取締役 鈴木 秀城	工期	平成30年 3月13日 ～ 平成30年11月30日
	新潟県糸魚川市大字能生1155番地6	請負金額	143,640.0 千円
工事名	平成29・30年度糸魚川管内橋梁補修工事	工事場所	糸魚川国道維持出張所管内
工事概要	本工事は、塩害等により影響を受けている高田河川国道事務所 糸魚川国道維持出張所管内における6橋梁の橋梁補修工事である。 主な工種は以下のとおり。 ①子不知高架橋(橋長422.5m) 車両用防護柵工 L=306m、 橋梁補修工 1式(331箇所) ②栈道11(橋長41.7m) 橋梁補修工 1式(473箇所) ③栈道13(橋長12.5m) 橋梁補修工 1式(19箇所) ④第3間脇橋(橋長 3.6m) 橋梁補修工 1式(7箇所) ⑤竹ヶ花橋(橋長 6.0m) 橋梁補修工 1式(19箇所) ⑥寺島第2溝橋(橋長 6.5m) 橋梁補修工 1式(14箇所)		
選定理由	本工事の橋梁補修箇所において、詳細なひび割れ調査等を行い、劣化要因に応じた補修方法を立案し、適切な補修により品質の確保及び橋梁の耐久性向上を図った。 また、波浪の影響を考慮した工程管理や積極的な補修方法の提案により品質確保に努めた他、小学校での出前授業や大学生のインターンシップの受入など、積極的な建設業のパブリック・リレーションズによって、地域の公共工事への理解に貢献した。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

7

受注者	株式会社加藤組	事務所名	羽越河川国道事務所
	代表取締役社長 加藤 善典	工期	平成29年12月 1日 ～ 平成31年 1月31日
	新潟県村上市久保多町7-3	請負金額	153,900.0 千円
工事名	村上瀬波温泉IC法面災害復旧工事	工事場所	新潟県村上市上助測地先
工事概要	本工事は、E7日東道の村上瀬波温泉ICオフランプにおいて、平成29年7月に発生した法面災害の復旧を行ったものである。 ・道路土工 1式、・排水構造物工 1式、・法面工 1式、・地下水排除工 1式 ・抑止杭工 42本、・仮設工 1式		
選定理由	本工事は、村上瀬波温泉ICオフランプ法面の災害復旧工事であり、緊急を要する工事である。 また、施工にあたっては、オフランプ路側、法面上部の限られた範囲で、E7日東道の通行車両に支障なく安全に配慮した工事であった。 災害発生に伴う雨量規制基準(通行止め)を設定していたが、抑止杭施工を予定どおり進捗させ平成30年7月までに解除できた。 これらの課題に対し、施工方法の工夫や提案などを積極的に行い、無事故で工事を完了させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

8

受注者	蒲田建設株式会社	事務所名	神通川水系砂防事務所
	代表取締役 田丸 正則	工期	平成30年3月17日 ～ 平成30年12月20日
	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷村上3番地	請負金額	225,342.0 千円
工事名	平成29年度 白谷第3号砂防堰堤工事	工事場所	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷一重ヶ根地先
工事概要	砂防土工(掘削V=2, 600 m³) コンクリート堰堤工(コンクリートV=840m³ 型枠 1式) 鋼製枠(格子・スリットW=204t)、 仮設工 1式		
選定理由	本工事は、頻発する土石流に対して「白谷砂防堰堤群」として堰堤を整備する工事である。 この工事は、第3号堰堤本体において鋼製枠及びその底盤コンクリートを構築する工事で、施工にあたり、コンクリート打設前に「バキュームクリーナー」で不純物を除去し、打設後には環境保全対策として「硫酸アルミニウム」を混合させレイタンス処理後の濁水処理を行うとともに、高強度コンクリート使用時には「コンクリートひび割れ防止ネット」を活用するなどの工夫を行った。 また、現場施工前には「ドローンによる現場上流域調査」や「安全管理サポートシステム」による安全対策を実施し、新たな技術提案として「小黒板情報電子化」による作業省力化につながる技術の活用や「湿潤養生に優れた養生マット」を使用し品質向上に努め、さらには地元小学生に対して、砂防工事に興味と関心をもってもらうことを目的に「砂防学習会」を現場で開催した。 本工事現場は、中部山岳国立公園内に位置し、かつ、荒廃が著しく管内で最も土石流の発生頻度が高い溪流である上、狭隘な谷地形という制約を受ける中、環境保全対策の実施とともに、有事に備えた土石流監視システムの構築、避難路・避難場所の確保及び避難訓練を通じた、防災行動の確認・見直し等、土石流への安全に万全を期すとともに、公衆災害防止に努め、無事故・無災害で工事を完了し、良好な目的物を完成させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

9

受注者	川田工業株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所
	代表取締役社長 川田 忠裕	工期	平成29年11月 1日 ～ 平成30年 7月31日
	富山県南砺市苗島4610番地	請負金額	140,616.0 千円
工事名	国道157号犀川大橋橋梁補修工事	工事場所	石川県金沢市片町～寺町地先
工事概要	本工事は、金沢市内の国道157号 犀川大橋において、伸縮装置取替や桁補修等の橋梁補修工事である。また、橋梁補修工事では全国初となる設計段階から施工者が関与する方式(ECI方式)の適用工事でもある。 ・伸縮装置取替工 25m ・桁補修工 1式（端横桁部材取替4箇所、端縦桁当て板補修3箇所、端縦桁部材取替16箇所、下横構及びガセット部材取替15箇所、レーシングバー部材取替 4箇所、下弦材補修26箇所） ・排水樋取替工20箇所 ・PC鋼棒軸力再導入工 6本 ・下鋼板付床版工補修1式 ・消雪設備工 1式		
選定理由	本工事は、金沢市の中心市街地に位置する犀川大橋の補修工事であり、交通量、歩行者が多く、繁華街が近接していること等から通行規制に制約があり、更に周辺には観光地や住宅も多く、第三者への工事の影響軽減が求められた。 このような中、橋梁補修工事では全国初となる設計段階から施工者が関与する方式(ECI方式)の適用工事であり、施工者として第三者への工事の影響が最小限となる施工方法の提案等を行い、工事実施中も限られた通行規制時間内に工事が完了するよう工夫を行うとともに、昼夜間連続施工により工期を短縮し、交通や周辺への工事の影響を軽減しつつトラブルなく無事故で工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

10

受注者	五洋・みらい特定建設工事共同企業体 (代表者) 五洋建設株式会社 北陸支店 支店長 細貝 隆司 新潟県新潟市中央区東大通1丁目2番25号	事務所名	金沢港湾・空港整備事務所
	みらい建設工業株式会社 北陸営業支店 支店長 小林 明夫 新潟県新潟市中央区米山2丁目4番1号	工期	平成30年7月17日 ～ 平成31年3月20日
		請負金額	540,108.0 千円
工事名	金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改良)築造工事(その1)	工事場所	金沢市無量寺町地内
工事概要	金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改良)築造工事として、撤去工及び地盤改良工を施工したものである。 撤去工:1式(コンクリート舗装版撤去:3,856m²、アスファルト舗装版撤去:2,236m²、小口止め撤去:348m、上部コンクリート撤去:513m³、鋼管杭撤去:190本、タイロッド撤去:179本、付属物撤去:1式)、地盤改良工:1式(機械攪拌工:58,459m³、品質管理:1式)		
選定理由	当該工事は、老朽化した鋼矢板岸壁を改良(再整備)する事業において、既設岸壁背後を地盤改良するものであり、本工事の工程が今後の整備スケジュールを左右する可能性があることから、適切な工程管理が重要となる工事であった。加えて、近接して複数工事が施工中であり、作業ヤードの兼用なども生じることから、関係機関等との綿密な連絡調整が求められた。 こうしたなかで、当該工事受注者は、適切に工程を管理すると共に、関係機関等と調整し、事故災害やトラブルも無く、工期内に工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

11

受注者	株式会社坂詰組	事務所名	信濃川下流河川事務所
	代表取締役 坂詰 敏彦	工期	平成30年4月19日 ～ 平成31年3月28日
	新潟県阿賀野市保田4177-1	請負金額	240,246.0 千円
工事名	栗林地区河道掘削その3工事	工事場所	新潟県三条市栗林地先
工事概要	信濃川下流管内の流下能力断面確保の為の河道掘削工事であり、ICT土工(河川浚渫)に対応し工事に取り組んだ。 河川土工 河道掘削(ICT活用) 20,900m³ 河川土工 河道掘削(水中) 26,700m³ 残土処理工 1式、仮設工 1式、散水施設工 1式、汚濁防止工 1式 事業損失防止工 1式、準備工 伐木除根 800m²		
選定理由	本工事は、信濃川の流下能力向上のため出水期から降雪期にかけて河道掘削を行い掘削土砂は複数の土砂搬出先へ運搬・処理を行う工事である。 水中部の河道掘削は、出水等への対応や出来形管理が課題となるが、適用外の新基準であるH30.3のICT土工(河川浚渫)を採用し施工性及び安全性の向上を図るとともに、掘削方法の創意工夫を行うことで出来形管理の向上を図った。 また、複数の土砂搬出先や畑耕作者との調整が必要な工事であったが、工程管理を適切に実施し週休2日を完全実施した。 さらに、地域教育委員会への防災イベントや地元行事への参加や安全対策協議会のICT現場見学会への対応、また、工事の説明性の向上のため地域でのアンケートを実施し内容を工夫する等地域貢献にも積極的に貢献した。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

12

受注者	田中産業株式会社	事務所名	高田河川国道事務所
	代表取締役 田中 利之	工期	平成30年 3月30日 ～ 平成31年 3月29日
	新潟県上越市大字土橋1928番地	請負金額	267,084.0 千円
工事名	上沼道 本道跨道橋軽量盛土工事	工事場所	新潟県上越市本道地先
工事概要	本工事は、地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部区間である国道253号上越三和道路事業のうち、上越市門田新田地先における軽量盛土工事である。 軽量盛土工 V=2,890m³、作業土工 一式 補強土壁工 A=122m²、壁高欄工 一式		
選定理由	本工事は、供用中の県道、水田、他工事に挟まれた施工ヤード内において、軽量盛土工の施工を行う工事である。 隣接工事との工程調整や施工ヤードの調整や上空の高圧送電線が近接する中での施工が課題であったが、適切な調整と施工方法の工夫により、円滑に次工事への引継ぎを行った。 施工管理と安全対策においてはきめ細やかな部分で工夫を凝らし、品質向上と無事故での工事完了を達成するとともに、周辺環境整備や地域活動への参加など、地域貢献にも尽力した。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

13

受注者	谷内工業株式会社	事務所名	伏木富山港湾事務所
	代表取締役 谷内 秀孝	工期	平成30年4月25日 ～ 平成30年11月30日
	富山県射水市緑町18番15号	請負金額	104,976.0 千円
工事名	伏木富山港(新湊地区)防波堤(西)復旧工事	工事場所	射水市海王町地先
工事概要	本工事は、平成29年10月22日午後から23日にかけて富山県内に接近した台風21号の影響により被災した伏木富山港(新湊地区)防波堤(西)の復旧を行うものである。 除却工 1式(テラポット 1式、コンクリート塊1式)、撤去工 1式(コンクリート塊1式)、基礎工 30m(捨石投入1式、捨石荒均し1式)、被覆工 30m(被覆石投入1式、被覆石均し1式)、法止工 40m(捨石荒均し1式)、消波工 30m(テラポット製作1式、コンクリート塊乱積1式、テラポット乱積 1式)		
選定理由	国際拠点港湾である伏木富山港において(新湊地区)は、国際物流ターミナルを有し、外貿コンテナやバルク貨物(木材チップや石炭)の拠点として取扱貨物量は、伏木富山港全体の約6割強を占めている。被災した当該施設は(新湊地区)の港口部に位置し、入出港船舶の航行安全や港内静穏度を確保するための重要な港湾施設であることから、早期復旧による港湾機能の確保とともに施工箇所周辺は、富山湾有数の好漁場が近接しており、漁業関係者からは海上作業期間の制約を受ける上で、早期の工事完了が求められた。 受注者は、時化による海上作業中止も多い中で、施工時の創意工夫や自社船の活用による積極的なフォローアップを実施し、効率的かつ適切な工程管理を行い、工期を1ヶ月以上短縮する中で、出来型も極めて良好で、かつ苦情やトラブルも無く、無事故で工事を完成した。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

14

受注者	株式会社種村建設	事務所名	湯沢砂防事務所
	代表取締役 種村 成徳	工期	平成30年5月7日 ～ 平成30年12月17日
	新潟県南魚沼市水尾417番地	請負金額	233,064.0 千円
工事名	北ノ入川第1号砂防堰堤工事	工事場所	新潟県南魚沼市長崎地先
工事概要	砂防土工5,480m³(掘削(ICT活用)4,800m³含む) コンクリート堰堤工2,862m³(新粗石コンクリート) 付帯道路工240m 仮設工1式 外		
選定理由	本工事は、高棚川右支川北ノ入川において砂防堰堤及び工事用道路を施工する工事である。 砂防堰堤は新粗石コンクリートでの施工であり、粗石投入における型枠の固定等が重要であったが、施工方法の工夫により無事故無災害で工事を完成させた。また、掘削工においてはICTを活用し、品質と施工効率の向上に取り組んでいた。 また、地域への貢献にも積極的に取り組み、掛ノ下集落から感謝状を贈られるなど、地域との信頼関係を構築した。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

15

受注者	辻建設株式会社	事務所名	立山砂防事務所
	代表取締役社長 辻 明信	工期	平成30年3月27日 ～ 平成30年10月31日
	富山県富山市内幸町6番1号	請負金額	142,884.0 千円
工事名	H30 滝谷第1号砂防堰堤及び工事用道路工事	工事場所	富山県富山市有峰地先
工事概要	本工事は、常願寺川のカルデラ上流部を流れる湯川左支川の滝谷において、生産土砂抑制及び河床堆積不安定土砂の流出防止を目的とした砂防堰堤、並びに滝谷上流部への工事用道路を新設する工事である。 【砂防堰堤】 砂防土工 1式、コンクリート堰堤工 V=956m³、仮設工 1式 【道路改良】 道路土工 路体(築堤)盛土V=579m³、 路体(築堤)盛土(ICT)V=9,300m³、 法面整形(盛土部)(ICT) A=1,720m² 排水構造物工 1式・舗装工 1式・仮設工 1式		
選定理由	本工事の施工箇所は、脆弱な崩壊堆積物が多量に堆積し、少量の降雨でも土石流や土砂崩壊等の発生が危惧され、かつ落石の危険性が伴うなど、非常に厳しい現場条件である。作業期間は、5月中旬から10月下旬までの約5ヶ月と限られ、生活は閉鎖された山間僻地で合宿しながらの工事であった。 このような厳しい条件のもとで、砂防堰堤工事の品質管理上、最も重要であるコンクリート工で確実な品質を確保するための創意工夫を行ったほか、降雨時に土石流の発生が懸念される中での作業員の安全確保と、ICT技術を活用した作業効率の向上を図るなど、現場条件に即した創意工夫に取り組み無事故で工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

16

受注者	株式会社野本組	事務所名	高田河川国道事務所
	代表取締役 野本 剛男	工期	平成30年3月8日 ～ 平成30年12月28日
	新潟県妙高市美守1丁目13番10号	請負金額	153,759.6 千円
工事名	平成29・30年度直江津管内橋梁補修工事	工事場所	高田河川国道事務所管内
工事概要	・舗装工1式 路面切削工:504m²、橋面防水工:504m²、As舗装工:504m² ・橋梁床板工1式 床板打替工:4m³、床板補修工:16m³ ・橋梁補修工1式 ひび割れ補修工:1橋分、断面補修工:1式、床板内部除水工:27ヶ所、表面保護工:1,327m² ・構造物撤去工1式		
選定理由	施工箇所が最高地上高45mを超える高所であったが、コンクリート殻の運搬排出に創意工夫を行うとともに、補修対象の劣化状況に柔軟に対応するため調査～検討～手配～施工を適切に実施し、工期内に工事を終えている。 断面補修、剥落防止、床板打替、床板補修等、多くの工種を含んでいたが、各工種の調査、検討に伴う工法変更にも柔軟に対応し、必要な補修を行うことができた。 積雪寒冷地での工事であったが、適切な交通規制を実施することで無事故で工事を終えている。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

17

受注者	松本土建株式会社	事務所名	千曲川河川事務所
	代表取締役 大池 太士	工期	平成30年3月17日 ～ 平成31年3月28日
	長野県松本市大字島立635番地1	請負金額	343,548.0 千円
工事名	波田上島及び押出護岸災害復旧工事	工事場所	長野県松本市波田上島地先他
工事概要	本工事は、平成29年7月出水にて被災した護岸を施工するものである。 河川土工 15,400m³ 法覆護岸工 練石張 3673m² 護岸基礎工 プレキャスト基礎 199m 根固めブロック製作据付 515個 水制工 巨石水制設置 3基 木工沈床 624m² 応急処理工 1式、伐採除根工 1式、構造物撤去工 1式、仮設工 1式		
選定理由	本工事は、松本市波田上島及び押出地先の堤防護岸復旧工事で、練石張、根固めブロック製作、据付等を施工したものである。また、工期内で2回「氾濫注意流量」を上回る出水があり、本施工前に緊急的に根固めブロックを設置し、被災箇所の拡大防止を迅速に対応した。さらに創意工夫により施工性を考えながら工期内に工事を完成させた。瀬替えや仮締め切りを伴う工事であるが、漁業協同組合や関係機関への工事説明も適時に行うとともに、積極的に地域とのコミュニケーションを図りながら苦情もなく工事を進捗させ、地域への貢献も顕著であった。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

18

受注者	丸運建設株式会社 長岡支店	事務所名	信濃川河川事務所
	支店長 宮川 浩	工期	平成30年 4月 2日 ～ 平成31年 3月 29日
	新潟県長岡市福道町831番地	請負金額	237,988.8 千円
工事名	大河津分水路掘削及び護岸その1工事	工事場所	新潟県長岡市寺泊野積字須走地先
工事概要	○河川土工 掘削工 掘削(ICT)23,900m³、掘削 19,200m³、土砂等運搬 41,730m³ ○法覆護岸工 袋詰玉石(2t用) 陸上施工 769袋、水中施工 114袋 ○仮設工 工事用道路工 1式、工事用道路維持・修繕 1式、水替工 1式、作業ヤード整備 1式、交通管理 1式、排水施設工 1式、清掃工 1式 ○共通仮設費 現場環境改善費 工事情報館設置(にっこ工事みえーる館) 1式		
選定理由	大量の掘削土砂運搬を無事故とともに、大きな苦情もなく工期内に終えた。同一箇所での3工事同時施工と共に工事用道路の共有使用にて総括安全責任者として各社調整を図り、協力をえながら円滑に施工を進め、受取相手側(燕市・三条市)とも常に調整を図り工期内に完了させている。ICT(土工)活用工事としても施工実施し有効活用し、工程の短縮を図っている。また、大河津分水路改修事業の情報発信基地として「にっこ工事みえーる館」の企画及び設置・運営を行い、事業の必要性を一般の方々にも紹介した。(3月末迄に来館者数1,300名超)		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

19

受注者	山和建設株式会社	事務所名	飯豊山系砂防事務所
	代表取締役 小山 和夫	工期	平成30年3月27日 ～ 平成30年11月19日
	山形県西置賜郡小国町大字町原93番地1	請負金額	64,465.2 千円
工事名	松岡沢砂防堰堤工事	工事場所	山形県西置賜郡小国町松岡地先
工事概要	松岡沢砂防堰堤 鋼製堰堤本体工(鋼製枠9.9t,本体工975m3) 砂防土工(掘削1,520m3、埋戻し420m3) 護床工(3t)10個 雑工1式、仮設工1式		
選定理由	本工事は松岡沢において、砂防堰堤(鋼製透過型砂防堰堤)の本堤工を施工する工事である。当該工事現場は、JR線路を越えた狭隘な谷間にあり、工事着手時にはJRで実施する踏切工事との円滑な調整の必要があるほか、積雪前までには踏切撤去を行う必要があるため工期的制約条件のある工事である。 本工事の施工にあたっては、狭隘で急勾配な地形を呈する現場において、堤体がコンクリート打設と鋼製構造物の設置を交互に行うことを必要とする工事であったことから、クレーンの配置や旋回方法及び資機材搬入等施工条件等をふまえて施工計画の見直しを余儀なくされた。さらに、用地補償上の制約条件がある中、円滑かつ効率的な施工計画を立案し、急勾配下で施工するために重機足場を鋼材溶接による滑り止めを施す等の工夫を行いつつ工事を無事安全に所定の工期内で完了させた。		

平成30年度完成 優良工事 [局長表彰]

番号

20

受注者	米澤工業株式会社	事務所名	利賀ダム工事事務所
	代表取締役 米澤 秀起	工期	平成30年5月11日 ～ 平成30年11月14日
	富山県南砺市利賀村坂上1275	請負金額	46,872.0 千円
工事名	利賀ダム工事用道路1工区取付部他工事	工事場所	富山県南砺市利賀村地先
工事概要	本工事は、利賀ダム工事用道路及び一般国道471号バイパスの供用に必要な道路整備及び一般国道156号に接続する交差点新設工事である。本工事期間内において、富山県及び南砺市への引き渡しや供用式典日までの完成を実現した。 【国道156号】L=300m,舗装工 327m2,擁壁工6m,排水工76m,防護柵工129m 【国道471号】L=600m,法面工1式,照明工1式,標識工1式,防護柵工16m		
選定理由	本工事は、一般国道156号(現道)と庄川橋梁上部工事に挟まれた狭隘な施工ヤードで、関係機関(富山県、南砺市、北陸電力)を含む4工事が集中する輻輳現場であった。契約後、発注者より開通式典日程が当初工期より1ヶ月以上早い10月中旬頃と示されたことから、工期短縮を踏まえた工区内全工事の工程計画・管理が最大の課題であった。このため、受注者は、工事連絡会副会長として完成式典日をコントロールとした工区内全工事の工程計画を策定し、現場条件を踏まえた施工計画、工程管理、安全管理を主体的かつ積極的に行った結果、当初工期より約40日工期短縮するとともに、品質・安全管理にも十分配慮し、無事故・無災害にて完成した。		

平成30年度完成 優良工事（維持修繕） [局長表彰]

番号

1

受注者	大河津建設株式会社	事務所名	信濃川河川事務所
	代表取締役社長 伊藤 昭芳	工期	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日
	新潟県燕市分水あけぼの一丁目1番地72	請負金額	105,192.0 千円
工事名	平成30年度大河津管内河川管理施設維持管理工事	工事場所	大河津出張所管内
工事概要	本工事は、大河津出張所管内の河川管理施設の維持管理、事業用地の維持管理に必要な作業として、除草工、塵芥処理工、応急処理工、路面補修工等を行うものである。また、出水時において河川巡視支援を行うものである。		
選定理由	本工事の施工内容は、定常的な堤防除草の他、魚道観察窓清掃や資料館などの広報施設の緊急的な維持管理や、河川管理用通路の補修作業の他、緊急的に庁舎浄化槽補修の営繕作業、事業用地管理の一環としての水道施設の維持業務等、非常に多岐にわたった。また、これらの作業が同時並行や緊急に指示することも多々あり、施工管理、工程管理が非常に重要である。本工事では、これらの作業指示に迅速に対応すべく体制を整え、すべての作業において遅れを生じさせることなく適切に対応した。		

平成30年度完成 優良工事（維持修繕） [局長表彰]

番号

2

受注者	小柳建設株式会社	事務所名	信濃川下流河川事務所
	代表取締役 小柳 卓蔵	工期	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日
	新潟県三条市東三条1丁目21番5号	請負金額	221,108.4 千円
工事名	H30三条出張所堤防外維持管理工事	工事場所	信濃川下流河川事務所三条出張所管内
工事概要	本工事は、管理区間約34kmにわたる三条出張所管内の堤防除草、維持管理工事、出水時巡視、内水排除作業等を行う工事である。 堤防除草工事 堤防除草工 3,233,000m²、堤防集草工 402,300m² 堤防養生工 1,800m² 河川修繕 維持管理工事 1式 河川維持 内水排除作業 1式、出水時巡視支援等業務 1式 排水ポンプ車等管理 1式		
選定理由	本工事は、作業現場が広範囲にわたり複数の同時併行作業、多岐にわたる工種の中、堤防除草及び維持管理工事では新技術を用いた施工管理を行うことで施工性の向上を図った。 また、出水等の災害発生時の十分な体制確保を行った上で、指示系統の確立や安全確保のための新技術を採用し、H30.10北海道地震の災害対策車輛の搬送でも活用を行った。 約1,200名を対象とした現場見学会等では新技術活用により説明性を向上させ、除草作業等での地域への回覧、HPの開設等を行うなど、コミュニケーションを積極的に図った。		

平成30年度完成 優良工事（維持修繕） [局長表彰]

番号

3

受注者	島屋建設株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所
	代表取締役 島 洋之	工期	平成29年9月30日 ～ 平成30年4月27日
	石川県金沢市増泉3丁目16番18号	請負金額	96,055.2 千円
工事名	H29・30小松地区除雪作業	工事場所	石川県能美郡川北町橘～加賀市熊坂北原町地先
工事概要	本工事は能美郡川北町橘～加賀市熊坂北原町に至る国道8号の道路除雪、薬剤散布等を行う作業である。 一般除雪工 一式、拡幅除雪工 一式、凍結防止工 一式、雪道巡回工 一式、情報連絡・作業管理 一式		
選定理由	平成29年度の加賀国道維持出張所管内の降雪量は過去5年平均と比較して約4倍以上を記録するなど例年になく大雪であった。そのような中、昼夜を問わず迅速に対応し、冬期間の交通確保に努めた。特に並行路線である北陸道通行止め時においては出張所と密に連絡を取り合い、除雪優先区間の速やかな除雪を実施。あいにく福井県内の通行障害の発生により、管内においてもスタック車両が発生する事象が起きたが、計画的に除雪班編制を行い、早期の車両移動や応援除雪業者への的確な指示により、早期の交通解放に努めた。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

1

受注者	アジア航測株式会社 新潟営業所 所長 新井 浩次 新潟県新潟市中央区東大通2丁目3番28号	事務所名	高田河川国道事務所
		業務名	平成30年度姫川航空レーザ測量及び定期横断測量業務
		工期	平成30年9月 7日 ～ 平成31年3月25日
		請負金額	26,287.2 千円
選定理由	本業務は、姫川において航空レーザ測量及び定期横断測量を実施し、現況地形や河床変動及び土砂動態の把握を行い、適正な河川管理及び河川計画等の基礎資料とするものである。 平成30年4月「河川定期縦横断測量における点群測量の実施（試行）について」の試行を受け、水陸一体の地形計測が可能な航空レーザ測量（ALB）を実施した。ALBのレーザ波長は堤防や高水敷部では陸域用レーザ（近赤外線）、水深部では水を透過しやすい波長の可視光である水域レーザ（緑色）を使用した結果、レーザ測量による横断図と実測定期横断図がほぼ一致する結果が得られた。また、ALBは従来の定期横断測量の200mピッチだけでなく、任意の箇所においても河岸侵食や濬筋の形成等における土砂動態の正確な把握が可能となるため、特に急流河川である姫川においては、今後の洪水前後の河床変動を考慮した河道計画立案等に十分活用できる成果となった。 この他、ALBによる成果は、「HWL差分図の作成」による堤防管理、定期横断測量では押さえられない箇所の法面のはらみだしや、不陸などを面的かつ連続的に把握出来るため、河川管理施設点検への活用、解析等にも活用出来ることを確認した。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

2

受注者	いであ株式会社 北陸支店 支店長 佐藤 正勝 新潟県新潟市中央区東大通二丁目5番1号	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	平成30年度神通川河床土砂動態把握に関する検討業務
		工期	平成30年6月30日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	36,331.2 千円
選定理由	本業務は神通川河口部における洪水時の河床土砂動態把握および河床変化の特性を踏まえた流下能力評価条件を検討することを目的に、洪水中および洪水前後のモニタリング調査を行うとともに河床変動解析による再現計算、観測データとの比較検証等を行うものである。 本業務において、より良い成果を得るには、確実かつ適切に洪水時のモニタリング調査を実施し、取得したデータを解析等へ反映させる必要がある。当該業者は、契約後直ちにモニタリング調査を実施できるよう、早期の体制確立を図ったほか、自社実績のある新しい観測手法を用い、適切かつ高精度の観測データを取得した。 また、解析においても新たな側方侵食モデルを提案、導入し、これまで懸案であった河口砂州のフラッシュの再現性を高めるなど、優れた成果をとりまとめた。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

3

受注者	株式会社エコロジーサイエンス	事務所名	信濃川下流河川事務所
	代表取締役 大谷内 忠夫	業務名	H30信濃川下流水辺現地調査 (河川環境基図作成)業務
	新潟県長岡市草生津3-5-25	工期	平成30年7月 6日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	17,085.6 千円
選定理由	本業務は、「河川水辺の国勢調査」の一環として、生物の生息・生育基盤となる植生・瀬淵等の分布を把握するものである。 受注者は、陸域調査において植物調査に精通した技術者を複数配置し、独自マニュアルによる精度確保、適切な調査時期の設定、UAVを活用した補足調査を行い、水域調査において熱赤外線カメラにより湧水箇所を新たに確認するなど品質の向上及び調査成果の充実を図った。 更に、得られた調査結果を基に、信濃川下流域における陸域・水域環境の変遷、河道掘削や河川利用形態の変化に伴う植生変化予測を行い、今後の河川改修、河川管理を進めていくうえでの基礎資料を適切にとりまとめた。 特に樹高・本数・種数を地図上に表現した「樹林・樹高分布図」と、その後の樹高変化予測は、治水の観点からの河道内樹木管理に資する成果であり、今後の信濃川下流域における計画的な河川管理の推進に貢献するものである。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

4

受注者	エヌシーイー株式会社	事務所名	長岡国道事務所
	代表取締役 大平 豊	業務名	やまこし復興交流館おらたるを 拠点とした自動運転サービスに 係る調査検討業務
	新潟県新潟市中央区美咲町1丁目7番 25号	工期	平成30年12月21日 ～ 平成31年3月29日
		請負金額	23,749.2 千円
選定理由	本業務は、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、新潟県では初めてとなる自動運転サービスの実証実験を長岡市山古志地域において「やまこし復興交流館おらたる」を拠点として実施するための「実験計画書」の作成、「運営支援」及び「安全対策」等を行う業務である。 受注者は効果的かつ安全・円滑な実証実験の実施に向け、「道路・交通状況」、「地域環境」、「コスト」、「社会受容性」や「地域への効果」を踏まえ、運行計画や将来の実装を想定したビジネスモデル等の検討を行うとともに、想定されるリスクを洗い出し、必要な安全対策等の詳細をまとめた実験計画書を作成し、実験期間中は、将来の実装を想定した運行管理、安全対策の実施を含め、現場監理を確実にを行い、有益なデータを取得するとともにトラブルもなく無事故で実証実験を完了させたものである。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

5

受注者	応用地質株式会社 北信越事務所 事務所長 田中 健吾 新潟県新潟市東区紫竹7丁目27番35号	事務所名	新潟国道事務所
		業務名	H30新潟国道トンネル定期点検等業務
		工期	平成30年9月1日 ～ 平成31年3月22日
		請負金額	16,254.0 千円
選定理由	本業務は、国道49号福取トンネル、津川トンネル及び国道113号片貝スノーシェッドについて、定期点検要領に基づき、現地点検を行い最新の状態を把握し健全性の診断を行うとともに、補修が必要と判定した箇所について、補修設計を行う業務である。 受注者は、トンネル点検の実績と経験を活かし、変状を見落としなく正確・確実に把握、診断するとともに、効率かつ安全に実施するための課題と方策を整理・検討し、新技術の活用も含め、さまざまな取り組みを以て点検を実施した。 補修設計においては、新技術を含め各種工法を比較検討し、経済性、維持管理性、耐久性に優れた工法を選定した。 また、パトロール等日常管理で活用できる簡易点検調書を作成するとともに、新潟国道管内の全トンネルについて、既存点検・補修履歴等と今後の点検・対策計画を整理した。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

6

受注者	開発技建株式会社 代表取締役 寺本 邦一 新潟県新潟市中央区紫竹山7丁目13番16号	事務所名	新潟国道事務所
		業務名	H30管内西部地域道路概略検討業務
		工期	平成30年4月10日 ～ 平成31年3月29日
		請負金額	41,018.4 千円
選定理由	本業務は、新潟国道事務所管内の国道116号における現況及び将来における「交通混雑」「交通事故」「防災」等の課題を抽出し課題解消に向けた道路整備方針や道路構造等の検討を実施するものである。 受注者は、多数の関係機関協議に対応するための業務体制を組織するとともに、関係者打ち合わせへの随行及び調整会議の設置により関係機関のニーズを把握し、道路設計における修正方針の立案や代替案の比較検討などの資料作成を迅速かつ適切に実施し極めて優秀な成果を収めた。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

7

受注者	株式会社 開発技術コンサルタント 代表取締役社長 佐藤 官一郎 新潟県新潟市中央区川岸町3丁目33番3号	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
		業務名	新潟港海岸(西海岸地区)第6区画施工検討業務
		工期	平成30年10月 9日 ～ 平成31年3月15日
		請負金額	10,530.0 千円
選定理由	本業務は、新潟港海岸(西海岸地区)第6区画(石積護岸)の施工検討を行ったものである。本業務では、整備予定の第6区画護岸(石積)整備において、既設構造物の残存耐力等を考慮した作業エリアの設定、エリア毎の施工方法及び工程計画の検討を目的としている。 施工検討にあたっては、既設構造物の残存耐力等を考慮して作業エリアを設定し、エリア毎の施工性・安全性・周辺海域の保全・別件工事・残工事年数を踏まえて的確に検討しており、またその完成度が高く評価できることから、優良委託業務として選定した。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

8

受注者	株式会社キタック 代表取締役 中山 正子 新潟県新潟市中央区新光町10番地2	事務所名	湯沢砂防事務所
		業務名	平成29年度小赤沢地区砂防堰堤補強等設計業務
		工期	平成29年9月 5日 ～ 平成30年5月31日
		請負金額	26,038.8 千円
選定理由	本業務は、湯沢砂防事務所管内の長野県栄村秋山郷の小赤沢地区を保全する砂防堰堤群の補強設計を実施するものである。 本堰堤群は、昭和30年代から40年代に施工された古い堰堤であること、左岸側の地すべりブロックが活動していることから、多数の変状が見られる等劣化しており、早期の補強の必要があった。しかし、地すべりが動いていること、狭く急峻な谷形状に階段状に施工されていることから、地すべり対策や工事用道路の形状及び施工計画に課題があった。 地すべりブロックへの最小限となるような堰堤形状の検討、BIM/CIMを活用した工事用道路の線形検討及び行政経験者からの適切な助言に基づく現実的かつよく検討された施工計画検討を行うことで、補強工事の円滑な実施に大きく貢献した。 さらに、打合せにおいては発注者の判断が迅速かつ的確になるように、課題とその解決策が明確に示されており、結果として受発注者のスムーズな意思疎通が可能となり、上記のような優秀な成果を納めることが出来た。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

9

受注者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	事務所名	松本砂防事務所
	支社長 原文宏	業務名	安房山観測所焼岳火山監視システム改良検討業務
	新潟県新潟市中央区万代4丁目4番27号	工期	平成30年11月29日 ～ 平成31年3月22日
		請負金額	11,966.4 千円
選定理由	本業務は、平成29年度において活火山焼岳の噴火に対する防災対策として整備した焼岳火山監視システムについて、火山噴火時の状況把握を更に迅速・的確に行えるよう、画像解析・事象判定の精度向上を目的としてシステム改良を行うとともに、噴火に伴う事象発生時にアラート通報ができるようシステムの設計検討を行ったものである。 これまでの火山噴火による大規模な土砂移動現象の把握は、衛星画像判読、航空レーザ計測による差分解析、合成開口レーダによる差分解析等、リモートセンシング技術を活用したものが多く、それぞれ個々の解析によるもの多かった。また、リモートセンシング技術を活用した場合、火山噴火後に広域的に捉えることは優れているものの、観測・計測時期が限定的であり、火山噴火による土砂移動現象を推定するためには、火山噴火現象を確実に検知できなければ、その後の降灰による影響をリアルタイムで把握することが難しい。そのため、流域監視に活用しているCCTVカメラやWEBカメラを用いた画像解析技術により、火山噴火現象を確実に捉え、火山噴火に伴う大規模な土砂移動現象に係る初動体制を確立し、今後の火山噴火に伴う大規模な土砂移動が発生する可能性がある地区において、安全に監視・観測する技術向上が図られた。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

10

受注者	一般社団法人国土技術研究センター	事務所名	道路部
	理事長 谷口 博昭	業務名	平成30年度道路舗装の長期保証に関する検討業務
	東京都港区虎ノ門三丁目12番1号	工期	平成30年9月29日 ～ 平成31年 3月29日
		請負金額	39,852.0 千円
選定理由	本業務は、道路の新設舗装工事において導入が進められている長期保証制度の運用の拡充を行うため、各種の課題を整理し検討を行ったものである。 受注者は、検討の目的、内容を十分に把握し、保証期間満了時における効果検証だけでなく、保証期間満了後の劣化状況にも着目し、長期保証実施要領の見直しに関する課題を取りまとめた。さらに、得られた調査結果を高い技術力で分析し、課題解決に向けた積極的な取り組みを行った。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

11

受注者	一般財団法人砂防・地すべり技術センター 理事長 南 哲行 東京都千代田区平河町2丁目7番5号	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	平成30年度高瀬川流域における土砂洪水氾濫対策検討業務
		工期	平成30年8月11日 ～ 平成31年3月29日
		請負金額	23,878.8 千円
選定理由	本業務は高瀬川流域を対象として、豪雨による土砂・洪水氾濫に対して今後の対策を検討するために必要となる土砂動態解析の条件の精査、施設配置計画の検討を行ったものである。 これまでの土砂・洪水氾濫における検討では、数値計算により既往災害の再現性を検証し、それらのモデルを用いて計画規模による被害推定を行い、被害解消を図るための施設配置計画を検討してきた。これらの検討を行う上で、土砂動態解析では、土砂流出条件は平衡給砂として与えられるため、与えられた流量や流量から計算断面で設定される水深に応じて土砂堆積・侵食の計算がなされ、縦断勾配等の地形条件に応じた土砂堆積・侵食が反映されてなく、実現象と乖離していることが少なくない。そのため、土砂・洪水氾濫を検討するために必要となる越水地点の抽出計算を行う一次元河床変動計算において、土砂動態解析での土砂流出条件を平衡給砂ではなく、縦断勾配等の地形条件に応じた土砂堆積・侵食を考慮した非平衡給砂モデルの適用により、新たな一次元河床変動計算モデルを開発し、今後の土砂・洪水氾濫検討における精度向上が図られた。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

12

受注者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社 執行役員支社長 渡辺 正三 富山県富山市本町3-21	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	平成30年度管内道路(改築事業)詳細設計等業務
		工期	平成30年 4月 21日 ～ 平成31年 2月28日
		請負金額	61,722.0 千円
選定理由	本業務は、富山河川国道事務所管内の道路改築事業箇所において、道路、一般構造物、仮設構造物、消・融雪施設、案内標識、照明、情報ボックス移設などの詳細設計を行い、工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計し、工事発注に必要な図面・報告書を作成する業務である。 受注者は、多種多様な工種に対し、類似事例の豊富な経験と高度な専門技術力と総合技術力を駆使して、質の高い成果に取りまとめた。また、各事業箇所の設計課題を的確に把握して、関連する業務と密な連携を図るとともに、関係機関との協議に向けて調査職員の要請に組織的かつ迅速な資料作成で対応する等、早期の問題解決と円滑な事業の推進に大きく貢献した。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

13

受注者	東京コンサルタンツ株式会社 金沢支店 支店長 小村 辰彦 石川県金沢市駅西新町2丁目6番4号	事務所名	金沢河川国道事務所
		業務名	平成30年度金沢河川国道橋梁補修設計業務
		工期	平成30年 4月 3日 ～ 平成31年 3月29日
		請負金額	37,638.0 千円
選定理由	本業務は、金沢河川国道事務所管内の橋梁のうち、橋梁定期点検結果に基づき選定した橋梁について、工事に必要な補修設計を実施するものである。 この内、国道160号大間川橋において橋梁の突発的な不具合による通行止めが発生したが、速やかに応急対策を提案する等適切な対応を行った。 また、国道8号花房跨線橋は今後の補修工事について鉄道管理者との協議が必要であるが、調査方法やとりまとめに有効な提案を行い協議の進捗を図った。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

14

受注者	株式会社日本海コンサルタント 代表取締役 黒木 康生 石川県金沢市泉本町2丁目126番地	事務所名	金沢河川国道事務所
		業務名	平成30年度金沢管内道路概略設計業務
		工期	平成30年 6月26日 ～ 平成31年 3月20日
		請負金額	22,226.4 千円
選定理由	本業務は、金沢河川国道事務所の事業展開並びに社会的な要請により道路構造の検討が必要になった区間において、最適な道路計画を選定することを目的として概略設計等を行う業務である。 道路概略設計を進めるに当たって、平成30年2月の集中豪雪や事前通行規制区間の解消等に向けた防災上の対策、縦断急勾配区間の改善、トンネルにおけるJR近接区間、低土被り区間等の構造対応などに加え、県境付近の隣接事業との道路計画の調整など、様々な課題が把握されたが、道路構造令をはじめとする各種法令を遵守した条件整理から、各検討ルートの特性を入念に調査・検討し、関係者協議も円滑に進め、当該区間特有の課題に対応したきめ細やかな設計を行った。 また、通常の設計図面に加えて、コントロール施設との離隔、トンネル間の覆土、現8号との道路縦断の改善状況などを視覚的に検討できるCIMを活用した資料を作成し、今後の関係機関との協議、地元説明等を円滑に進めるための創意工夫として取り組んだ。 このように、業務実施にあたり高い技術力を発揮し、その結果、良好な成果を納めたものである。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

15

受注者	日本工営株式会社 北陸事務所 所長 馬場 貴志 石川県金沢市駅西本町5丁目1番43号	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	平成29・30年度神通川水系河川整備計画検討業務
		工期	平成29年 4月 3日 ～ 平成31年 3月29日
		請負金額	75,384.0 千円
選定理由	本業務は神通川水系河川整備計画の策定に向けた様々な検討を行うとともに、有識者会議や住民からの意見聴取などの手続き等を行うものである。更に河川整備計画に関連した自然再生に関する整理や「神通川堤防調査委員会」の資料作成・とりまとめなど、その業務内容は多岐にわたる。 特に神通川水系河川整備計画においては、非常に厳しい工程のなか、適切な工程管理や社内の業務体制の確立によって、期限内に計画が策定された。 更に住民からの意見聴取において、デジタルサイネージやオープンハウスなど新しく効果的な手法を提案、実施したほか、整備計画本文の検討においてもこれまでの先行事例にとらわれず、近年の新たな取り組みを反映させるなど、内容面においても充実させ優れた成果を収めた。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

16

受注者	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社 支社長 高田 祐 新潟県新潟市中央区天神一丁目1番地	事務所名	羽越河川国道事務所
		業務名	朝日温海道路11号トンネル詳細設計業務
		工期	平成29年10月13日 ～ 平成30年12月14日
		請負金額	79,779.6 千円
選定理由	本業務は、道路トンネルの施工に伴い、地質調査の結果を基にトンネルに与える影響を数値解析で評価するとともに、得られた結果から対策工法の検討・設計を行うものである。 設計区間においては低剛性地山の地質構造や地すべりブロックの影響が想定より複雑であることが判明し、追加の地質調査の実施提案やFEM解析を行い、支保構造、補助工法を的確に取りまとめた。 終点抗口部においては、地すべりの影響が当初想定より複雑であることが判明し、抗口の位置の変更や対策工の比較検討を行い、押え盛土による対策工を提案し、より安定化を図る設計を行ったものである。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

17

受注者	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務日本工営・オリス設計共同体 (代表者) 日本工営株式会社 新潟支店 支店長 末武 晋一 新潟県新潟市中央区出来島1-11-28 株式会社オリス 代表取締役 石黒 定雄 新潟県新潟市中央区鳥屋野310番地	事務所名	北陸技術事務所
		業務名	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務
		工期	平成30年5月31日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	16,178.4 千円
選定理由	砂防施設点検は、点検要領(案)では「徒歩による点検」を原則としていることから、これまでは徒歩による施設点検が行われてきたが、一部では、UAVによる点検が行われているものの徒歩を補完する程度の点検であった。また、アクセス道路が無く、徒歩ではたどり着けない施設、危険箇所、点検できない項目があるなど、点検には多くの課題があった。 本業務は、UAVとカメラの点検により、これらの課題を解消し、安全な点検とコスト縮減等の効果を検証したものである。 公共土木施設点検におけるUAV活用の検討は、全国的にも取り組まれているものの、砂防施設点検への実用化に向けた実証実験は、全国的にも前例がなく、手探りで試行錯誤しながら実証実験を行った。また、実証実験対象事務所とは、実証実験段階、結果報告会などで、各種調整と意見集約を行い、効果的な調査計画の立案と調査報告を行うなど、積極的に業務を実施した。その結果、全国に先駆けて、「砂防設備点検へのUAV活用の手引き(案)」を作成した。 受注者は、本業務の遂行にあたり、十分な技術力と責任感を持って完成させた。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

18

受注者	北陸用地補償株式会社 代表取締役 高橋 清昭 新潟県新潟市中央区上所上2丁目20番12号	事務所名	新潟国道事務所
		業務名	新潟国道用地補償総合技術業務
		工期	平成30年4月2日 ～ 平成31年3月29日
		請負金額	25,563.6 千円
選定理由	本業務は、新潟国道事務所における道路事業に必要な土地等の取得等及びこれに伴う損失の補償に関する公共用地交渉等を行うものである。 本業務の実施にあたっては、当該事業の必要性・重要性を十分に認識し、当該事業に必要な土地等の権利者や関係者等と中立・公正で円滑な公共用地交渉を行うことが求められる。 受注者においては、当該事業及び現場の地域性等を熟知し、かつ国土交通省の損失補償基準やこれに関する制度等に精通し、さらにこれまでの実務経験を踏まえた交渉技術力や課題解決能力を最大限に発揮し、適正・的確かつ円滑な公共用地交渉を行うことで各権利者等と良好な関係性を構築し、当該事業の用地取得の早期進捗に極めて貢献したものである。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

19

受注者	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	事務所名	立山砂防事務所
	支店長 柏木 久徳	業務名	平成30年度鬼ヶ城砂防堰堤補強対策検討業務
	新潟県新潟市中央区万代1丁目1番1号	工期	平成30年8月9日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	25,272.0 千円
選定理由	本業務は、老朽化の著しい鬼ヶ城砂防堰堤について、当該箇所の流れ及び河床変動状況等を踏まえた補強対策案の検討および最適案の選定を行うものである。 鬼ヶ城砂防堰堤は老朽化が激しく、安定性も不十分なうえ、本堰堤、第1副堰堤、第2副堰堤の3段落差であり、右岸大崩壊地の存在および河道も湾曲するなど改築設計に対する課題が多い。このため、既往検討結果を踏まえ、数値解析シミュレーション等により堰堤及び周辺影響を的確に把握し、既往の補強対策案の再検討を行い、最適な補強対策案を選定した。		

平成30年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

20

受注者	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	事務所名	利賀ダム工事事務所
	支店長 柏木 久徳	業務名	平成30年度 利賀トンネル修正設計業務
	新潟県新潟市中央区万代1丁目1番1号	工期	平成30年5月10日 ～ 平成31年1月31日
		請負金額	32,680.8 千円
選定理由	本業務は、利賀ダム工事用道路として計画している利賀トンネルについて、隣接工区トンネルの施工実績及びダム本体の最新施工計画等を考慮した山岳トンネル修正設計(本体内・排水工・非常用施設設計等)を行うものである。なお、利賀トンネルは約5kmの長大トンネルであり施工時はもとよりダム完成後には、国道471号利賀バイパスとして一般供用されることから、高い安全性が必要となる。 受注者は、ダムサイト周辺の狭隘な地形を考慮し、ダム本体とトンネル施工の輻輳を避けるために従来2工区分割での施工計画に対し、利賀トンネルに接続する河床進入トンネルをダム本体施工及び供用後の管理を考慮した接続形状を検討した上で取り込み、河床進入工区を新たに設け、3工区分割施工へと変更を行った。さらに過年度実施のコスト縮減検討委員会提言による地山判定や長孔発破等について、近年の施工実績や隣接工区の施工記録を分析評価したうえで採用することにより工期短縮を実現するとともに河床への早期到達ならびにダム本体の早期着手を可能とする施工計画を立案した。 利賀トンネルは、ダム天端連絡トンネルとの接続も検討されていることを踏まえ、周辺地形とダム本体の3Dモデルを作成し、ダム施工計画とも整合した線形を検討し、供用後非常駐車帯とも兼用可能な交差部形状を検討した。 また、施工時に想定される多量湧水対策は、突っ込み施工区間においては、水抜きボーリングにより清濁分離した清水を河床進入トンネルへ流下させることで濁水処理設備規模を縮小しコスト縮減を図るとともに、前方探査と水抜きボーリングを兼ねることにより突発湧水の発生回避を図った。さらに、地下水排水工の規模をφ400に変更しトンネル周囲の地下水上昇を抑制することにより施工時・供用時の安全性確保を実現している。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

1

技術者	伊藤 慶太 (監理技術者)	事務所名	金沢営繕事務所
		工事名	石川運輸支局(16)建築その他工事
		工事場所	石川県金沢市直江東1丁目1番
	株式会社安藤・間 北陸支店 支店長 清水 公	工期	平成28年12月14日 ～ 平成30年7月31日
	新潟県新潟市中央区東万代町1番22号	請負金額	1,766,491.2 千円
選定理由	施工条件が厳しく、運用開始日が決まっていたことから工期に関して制約のある工事であり、関連する別工事との施工計画及び工程管理に関して綿密な調整を行いながら、監理技術者として品質確保の向上及び効率化に取り組み、高品質な出来形を確保するとともに無事故で工期内に完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

2

技術者	伊東 聡史 (現場代理人兼監理技術者)	事務所名	立山砂防事務所
		工事名	H30 滝谷第1号砂防堰堤及び工事用道路工事
		工事場所	富山県富山市有峰地先
	辻建設株式会社 代表取締役社長 辻 明信	工期	平成30年3月27日 ～ 平成30年10月31日
	富山県富山市内幸町6番1号	請負金額	142,884.0 千円
選定理由	本工事は、常願寺川の立山カルデラ内で実施される砂防堰堤工事と、砂防工事のための工事用道路を新設する工事である。当該技術者は、急峻で危険が伴う現場で5月中旬から10月下旬までの約5ヶ月という短い作業期間のなかで、工事の目的及び現場特性を十分に理解し、点在する工事箇所においてICT技術を活用した施工を行うとともに、現場条件に即した創意工夫を積極的に行い、無事故で工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

3

技術者	伊藤 慶昭 (監理技術者)	事務所名	信濃川下流河川事務所
		工事名	栗林地区河道掘削その3工事
		工事場所	新潟県三条市栗林地先
	株式会社坂詰組 代表取締役 坂詰 敏彦	工期	平成30年4月19日 ～ 平成31年3月28日
	新潟県阿賀野市保田4177-1	請負金額	240,246.0 千円
選定理由	本工事は、信濃川の流下能力向上のため出水期から降雪期にかけて河道掘削を行い、掘削土砂は複数の土砂搬出先へ運搬・処理を行う工事である。 水中部の河道掘削は、出水等への対応や出来形管理が課題となるが、ICT土工（河川浚渫）を採用し施工性や安全性の向上を図るとともに、新たな技術に対しても創意工夫を実施し、施工技術向上に積極的に取り組んだ。 また、占有者や土砂搬出先の関係機関との調整、施工体制の確立を行うことで工程管理を適切に実施し週休2日を実施するとともに、創意工夫により過積載防止にも万全を期した。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

4

技術者	大野 省吾 (現場代理人兼監理技術者)	事務所名	新潟国道事務所
		工事名	朝日温海道路 猿沢地区道路 その2工事
		工事場所	新潟県村上市猿沢地先
	株式会社加藤組 代表取締役社長 加藤 善典	工期	平成30年3月14日 ～ 平成31年1月31日
	新潟県村上市7番3号	請負金額	317,092.32 千円
選定理由	本工事はトンネルの掘削ズリを運搬し、盛土する工事であり、トンネル工事の進捗に制約されるとともに、盛土する箇所は工事用道路を他の3業者と共有する必要があり、他業者との調整が必要となる工事である。 監理技術者は、トンネル掘進による土質変化や、時季で変化する土砂の状態に合わせ、適切な施工方法や管理方法などの対応を速やかに行うとともに、盛土する箇所の工事連絡会会長として、積極的に粉塵の抑制や維持管理に努め、工事車両の運行経路を統一するなどの対応を行い、無事故で降雪前に工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

5

技術者	金子 満 (監理技術者)	事務所名	長岡国道事務所
		工事名	十二沢川橋改良外工事
		工事場所	新潟県南魚沼市六日町地先
	株式会社大石組 代表取締役 大石 保男 新潟県長岡市南町2丁目4番4号	工期	平成30年 1月16日 ～ 平成31年 2月28日
		請負金額	113,940.0 千円
選定理由	交通量の多い現道(国道17号)を迂回させ、且つ狭隘な作業ヤードの中で、旧橋撤去、構造物施工、踏掛版設置、PC橋上部(プレテンション桁)等の多種多様な工種を施工する工事で、的確な施工管理、安全管理を実施し、無事故で工事を完成させた。 狭隘なヤード内で河川改修工事(新潟県)、電線共同溝工事が輻輳する中、きめ細かな調整を主導して安全確保に努め、関連工事により影響を受ける工程管理においても、施工の工夫や新技術の活用により工程短縮を図った。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

6

技術者	杉本 浩士 (現場代理人)	事務所名	金沢河川国道事務所
		工事名	国道157号犀川大橋橋梁補修工事
		工事場所	石川県金沢市片町～寺町地先
	川田工業株式会社 代表取締役社長 川田 忠裕 富山県南砺市苗島4610番地	工期	平成29年11月 1日 ～ 平成30年7月31日
		請負金額	140,616.0 千円
選定理由	本工事箇所が金沢市の中心市街地の為、交通規制の制約が多いことに加え、周辺に繁華街や観光地がある等、工事環境が厳しい状況であった。工事実施にあたっては、工程管理や安全管理を的確に行うとともに、工事の影響度の大きさを考慮し関係者の対象範囲を広げて調整・協議することにより工事の円滑化を図り、トラブルも無く無事故で工事を完成させた。また、工事の影響軽減に向けた積極的な取り組みも見られた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

7

技術者	関 陸郎 (監理技術者)	事務所名	湯沢砂防事務所
		工事名	北ノ入川第1号砂防堰堤工事
		工事場所	新潟県南魚沼市長崎地先
	株式会社種村建設 代表取締役 種村 成徳	工期	平成30年5月7日 ～ 平成30年12月17日
	新潟県南魚沼市水尾417番地	請負金額	233,064.0 千円
選定理由	本工事は高棚川右支川北ノ入川において砂防堰堤及び工事用道路を施工する工事である。 ICT土工を使用した掘削、新粗石コンクリートの施工時の工夫など、高度な技術力で工事を工期内に完成させた。また、高い安全意識をもって安全管理に取り組み無事故で工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

8

技術者	高寺 忠雄 (監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		工事名	H30高岡・能越管内構造物整備工事
		工事場所	高岡国道維持出張所管内及び能越国道維持出張所管内
	道路技術サービス株式会社 代表取締役 山本 光夫	工期	平成30年9月 4日 ～ 平成31年3月29日
	富山県射水市橋下条527番地	請負金額	127,440.0 千円
選定理由	本工事は、2つの国道維持出張所持出張所管内における道路構造物整備工事で、施工箇所が点在し、PC橋設置、道路法面補修、道路附属物の新設・更新など工種が多岐にわたるほか、緊急対応が必要な工事である。 事前に監督職員との十分な協議・調整を踏まえ施工箇所毎に的確に現場・施工条件の把握を行い、限られた工期のなかで工程の遅延や手戻りを生じさせず、遅滞なく適切な出来形・品質を確保し工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

9

技術者	中田 圭介 (監理技術者)	事務所名	神通川水系砂防事務所
		工事名	平成29年度 白谷第3号砂防堰堤工事
		工事場所	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷一重ヶ根地先
	蒲田建設株式会社 代表取締役 田丸 正則	工期	平成30年3月17日 ～ 平成30年12月20日
	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷村上3番地	請負金額	225,342.0 千円
選定理由	本工事は、頻発する土石流に対し「白谷砂防堰堤群」として堰堤を整備する工事である。 今回の工事箇所は、中部山岳国立公園内に位置し、かつ、荒廃が著しく管内で最も土石流の発生頻度が高い溪流である上、狭隘な谷地形という制約を受ける中、施工前には「ドローンによる現场上流域調査」を行い、撮影した写真や動画を現場関係者に本現場の危険性を周知させるとともに、有事に備えた土石流監視システムの構築、避難路・避難場所の確保及び避難訓練を通じた、防災行動の確認・見直し等、土石流への安全に万全を期し、公衆災害防止に努め、現場に見合った安全管理システム「安全管理サポートシステム」を提案・活用した。 また、コンクリート打設前には「バキュームクリーナー」で不純物を除去し、打設後には環境保全対策として「硫酸アルミニウム」を混合させレイトンス処理後の濁水処理を行うとともに、高強度コンクリートを使用時には「コンクリートひび割れ防止ネット」を活用するなどの品質向上に努めた。 その他、出来形管理を社内管理基準として一部を50%に設定し、出来形精度の向上に努めるとともに、啓発活動の取組みとして地元小学生を対象とした「砂防学習会」を実施した。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

10

技術者	長嶺 佐登志 (現場代理人)	事務所名	高田河川国道事務所
		工事名	平成29・30年度直江津管内橋梁補修工事
		工事場所	高田河川国道事務所管内
	株式会社野本組 代表取締役 野本 剛男	工期	平成30年3月8日 ～ 平成30年12月28日
	新潟県妙高市美守1丁目13番10号	請負金額	153,759.6 千円
選定理由	施工箇所が最高地上高45mを超える高所であったが、コンクリート殻の運搬排出に創意工夫を行うとともに、補修対象の劣化状況に柔軟に対応するため調査～検討～手配～施工を適切に実施し、工期内に工事を終えることができた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

11

技術者	中村 良一 (現場代理人兼監理技術者)	事務所名	高田河川国道事務所
		工事名	平成29・30年度糸魚川管内橋梁補修工事
		工事場所	糸魚川国道維持出張所管内
	株式会社笠原建設 代表取締役 鈴木 秀城	工期	平成30年 3月13日 ～ 平成30年11月30日
	新潟県糸魚川市大字能生1155番地6	請負金額	143,640.0 千円
選定理由	本工事の橋梁補修箇所において、詳細なひび割れ調査等を行い、劣化要因に応じた補修方法を立案し、適切な補修により品質の確保及び橋梁の耐久性向上を図った。 また、波浪の影響を考慮した工程管理や積極的な補修方法の提案により品質確保に努めた他、小学校での出前授業や大学生のインターンシップの受入など、積極的な建設業のパブリック・リレーションズによって、地域の公共工事への理解に貢献した。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

12

技術者	樋口 茂 (現場代理人兼監理技術者)	事務所名	営繕部
		工事名	村上簡易裁判所(17)建築工事
		工事場所	新潟県村上市三之町8-16
	丸運建設株式会社 取締役社長 小田 等	工期	平成29年9月15日 ～ 平成30年4月27日
	新潟県新潟市中央区幸西1丁目4番21号	請負金額	199,260.0 千円
選定理由	裁判所や地元関係者、天候など多くの調整条件等がある中で、意欲的かつ技術的な裏付けのもと、自社の技術者をはじめ、複数の建設関係者を統括して品質向上や安全管理を行い、良好な関係を構築し、無事故で工期内に工事を完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

13

技術者	宮沢 政昭 (現場代理人)	事務所名	松本砂防事務所
		工事名	浦川砂防堰堤上流護岸工その2工事
		工事場所	長野県北安曇郡小谷村北小谷地先
	株式会社鷺澤建設 代表取締役 鷺澤 尊 長野県北安曇郡小谷村大字中小谷字川原丙521-1	工期	平成29年11月16日 ～ 平成30年12月19日
		請負金額	170,856.0 千円
選定理由	荒廃溪流での土石流及び落石の発生の恐れのある長大法面直下での、護岸施工において、無人化機械による施工を行った。 無人化施工では、ラジコンロボットの採用・導入・改良・無人化施工専用機器のアタッチメント・バイブレーターの製作・改良及びオペレーターの教育等を行い、砂防用無人化施工技術の向上に意欲的で、工事の安全と品質・出来形も良好であり施工管理や地元対応も積極的に行った。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

14

技術者	吉田 照紀 (監理技術者)	事務所名	金沢河川国道事務所
		工事名	H29・30能越道 長沢道路その7工事
		工事場所	石川県輪島市三井町長沢地先
	株式会社豊蔵組 取締役社長 豊蔵 享一 石川県金沢市長土堀3丁目13番8号	工期	平成29年8月1日 ～ 平成30年 7月31日
		請負金額	214,164.0 千円
選定理由	ICT技術を熟知し、ICT技術を効率的に使用することで、完全週休2日を達成した。また、ICT施工の更なる取り組みとしてマシンコントロールバックホウにツインヘッドを装着して検証を行った。 当工事以外でも輪島道路工事連絡会の会長として、施工者間の調整を行い、発注者と協力し輪島道路工事全体を円滑に運営した。		

平成30年度完成 優良建設技術者（工事） [局長表彰]

番号

15

技術者	吉野 悌朗 (現場代理人)	事務所名	伏木富山港湾事務所
		工事名	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-12m)(北)築造工事
		工事場所	富山県射水市越の潟町地先
	株式会社本間組	工期	平成30年3月28日 ～ 平成31年2月15日
	新潟県新潟市中央区西湊町通三ノ町 3300番地3	請負金額	583,848.0 千円
選定理由	本工事は、供用中の岸壁に隣接して施工するものであり、コンテナ船等の航行船舶への配慮、作業ヤードは隣接の別件工事と共同、さらに近隣住宅への騒音・振動の低減などの制約に係る現場条件であった。 施工にあたり、別件工事や港湾関係者(管理者および港湾荷役者)等と綿密な調整を図るとともに、近隣民家への騒音・振動抑制に努め、苦情等のトラブル発生を防止した。 また、現場条件に応じた創意工夫等を積極的に行い、高品質な施設を無事故で完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

1

技術者	池田 誠 (管理技術者)	事務所名	立山砂防事務所
		業務名	平成30年度鬼ヶ城砂防堰堤補強対策検討業務
	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店 支店長 柏木 久徳 新潟県新潟市中央区万代1丁目1番1号	工期	平成30年8月9日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	25,272.0 千円
選定理由	本業務は、立山砂防の基幹堰堤(H=25m)で老朽化の著しい鬼ヶ城砂防堰堤において補強対策を検討するものであるが、本堰堤、第1副堰堤、第2副堰堤の3段落差を有し、河道も湾曲するなど、砂防堰堤およびその周辺の課題が多い状況である。このため、過年度の検討した複数の対策案から最適案を抽出するにあたり、3次元流体解析による数値シミュレーションを用いて複雑な流況の再現し、補強案の課題整理を行った。 また、過年度の補強対策案をさらに改良したケースを追加検討するなど、優れた業務成果が得られた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

2

技術者	上山 晃 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	安房山観測所焼岳火山監視システム改良検討業務
	株式会社建設技術研究所 北陸支社 支社長 原 文宏 新潟県新潟市中央区万代4丁目4番27号	工期	平成31年11月29日 ～ 平成31年3月22日
		請負金額	11,966.4 千円
選定理由	本業務は、平成29年度において活火山焼岳の噴火に対する防災対策として整備した焼岳火山監視システムについて、火山噴火時の状況把握を更に迅速・的確に行えるよう、画像解析・事象判定の精度向上を目的としてシステム改良を行うとともに、噴火に伴う事象発生時にアラート通報ができるようシステムの設計検討を行ったものである。 これまでの火山噴火による大規模な土砂移動現象の把握は、衛星画像判読、航空レーザ計測による差分解析、合成開口レーダによる差分解析等、リモートセンシング技術を活用したものが多く、それぞれ個々の解析によるもの多かった。また、リモートセンシング技術を活用した場合、広域的に捉えることは優れているものの、観測・計測時期が限定的であり、火山噴火による土砂移動現象を推定するためには、その噴火現象を確実に検知するとともに、その後の降灰による影響をリアルタイムで把握することが難しい。そのため、流域監視に活用しているCCTVカメラやWEBカメラを用いた画像解析技術により、火山噴火現象を確実に捉え、火山噴火に伴う大規模な土砂移動現象の把握する初動体制を確立し、今後の火山噴火に伴う大規模な土砂移動が発生する可能性がある地区において、安全に監視・観測する技術向上が図られた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

3

技術者	梶谷 卓美 (管理技術者)	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
		業務名	新潟港海岸(西海岸地区)海岸保全施設機能検討業務
	一般財団法人沿岸技術研究センター 代表理事 理事長 高橋 重雄 東京都港区西新橋1-14-2	工期	平成30年 6月15日 ～ 平成31年 3月25日
		請負金額	30,423.6 千円
選定理由	本業務は、新潟港海岸(西海岸地区)事業において、今後の整備計画を立案するため、侵食対策(面的防護工法)に関する海岸保全施設の技術的課題への対策効果について検討したものである。 管理技術者は、高度な技術力と専門知識をもって、養浜安定に関する検討、石積み護岸形式の構造諸元に関する検討、飛砂対策工法の検討等、多面的な角度から侵食対策(面的防護工法)の技術検討を実施し、これらの検討結果を的確にとりまとめたことは高く評価できることから、優良建設技術者(委託業務)として選定した。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

4

技術者	加藤 友章 (管理技術者)	事務所名	羽越河川国道事務所
		業務名	朝日温海道路11号トンネル詳細設計業務
	パシフィックコンサルタンツ株式会社 北陸支社 支社長 高田 祐 新潟県新潟市中央区天神一丁目1番地	工期	平成29年10月13日 ～ 平成30年12月14日
		請負金額	79,779.6 千円
選定理由	本業務は、道路トンネルの施工に伴い、地質調査の結果を基にトンネルに与える影響を数値解析で評価するとともに、得られた結果から対策工法の検討・設計を行うものである。 設計区間においては低剛性地山の地質構造であることからFEM解析を行い、支保構造、補助工法を的確に取りまとめた。 解析にあたっては、インバート形状変更の作業増加に対応し、他トンネルとの整合を図りながら経済的な形状変更や材質変更を行い、経済性にも優れた設計を実施したものである。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

5

技術者	神田 和久 (管理技術者)	事務所名	新潟国道事務所
		業務名	H30管内西部地域道路概略検討業務
	開発技建株式会社 代表取締役 寺本 邦一 新潟県新潟市中央区紫竹山7丁目13番16号	工期	平成30年4月10日 ～ 平成31年3月29日
		請負金額	41,018.4 千円
選定理由	本業務は、新潟国道事務所管内の国道116号における現況及び将来における「交通混雑」「交通事故」「防災」等の課題を抽出し課題解消に向けた道路整備方針や道路構造等の検討を実施するものである。 管理技術者は、関係機関協議等の資料作成において、道路管理者へのヒアリングに加えETC2.0などの最新のビックデータを活用し当該路線における広域的、地域的な課題を抽出し道路整備方針を決定するとともに、道路構造に関する協議資料の作成においてはフォトモンタージュを作成し道路構造の見える化を行い、関係者間の円滑な調整に努めるなど道路予備設計において優秀な成果を収めた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

6

技術者	茂角 茂 (管理技術者)	事務所名	金沢河川国道事務所
		業務名	平成30年度金沢管内道路概略設計業務
	株式会社日本海コンサルタント 代表取締役 黒木 康生 石川県金沢市泉本町2丁目126番地	工期	平成30年 6月26日 ～ 平成31年 3月20日
		請負金額	22,226.4 千円
選定理由	本業務は、最適な道路計画を選定することを目的として概略設計等を行う業務であり、防災上の対策、道路構造の改善、トンネルにおけるJR近接区間など様々な課題が把握され、高い技術力による最適ルートを選定に向けた入念な調査・検討が必要とされた業務である。 当該技術者は、業務実施にあたって様々な課題の条件整理に際し、高い技術力と責任感により、ルート、道路構造等を適切に整理して、関係機関協議や有識者会議等に向けた資料整理を短期間において行った。 また、関係機関協議・地元説明等に向けた説明資料として、CIMを活用した多視点から最適ルートを判断できる資料の工夫を提案するなど、十分にその技術力を発揮しており、その取組は優秀であった。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

7

技術者	清水 隆博 (管理技術者)	事務所名	北陸技術事務所
		業務名	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務
	平成30年度UAVによる砂防施設等点検と緊急時対応の調査検討業務日本工営・オリス設計共同体 代表者 日本工営株式会社 新潟支店 支店長 末武 晋一 新潟県新潟市中央区出来島1-11-28	工期	平成30年5月31日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	16,178.4 千円
選定理由	本業務は、砂防施設点検における各種の課題に対して、UAVとカメラの点検による、課題の解決と、点検の安全性とコスト縮減等の効果を検証したものである。 公共土木施設点検におけるUAV活用の検討は、全国的にも取り組まれているものの、砂防施設点検への実用化に向けた実証実験を含む検討は、全国的に前例がない。 管理技術者は、砂防施設の点検に精通し、UAVの特性、活用方法に関わる知識を駆使し、試行錯誤しながら実証実験を行った。また、実証実験対象事務所とは、実証実験段階、結果報告会などで、各種調整と意見集約を行い、効果的な調査計画の立案と調査報告を行うなど、積極的に業務を実施した。その結果、全国に先駆けて、「砂防設備点検へのUAV活用の手引き(案)」を作成した。 管理技術者は、本業務を積極的に遂行し、責任感と技術力を持って業務を完成させた。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

8

技術者	中野 雅子 (管理技術者)	事務所名	信濃川下流河川事務所
		業務名	H30信濃川下流水辺現地調査(河川環境基図作成)業務
	株式会社エコロジーサイエンス 代表取締役 大谷内 忠夫 新潟県長岡市草生津3-5-25	工期	平成30年 7月 6日 ～ 平成31年 2月28日
		請負金額	17,085.6 千円
選定理由	本業務は、「河川水辺の国勢調査」の一環として、生物の生息・生育基盤となる植生・瀬淵等の分布を把握することを目的として実施したものである。 本技術者は、業務の目的・内容及び信濃川下流域の河川環境特性等を十分理解し、河川環境の知識・経験を活かして質の高い調査精度を確保するとともに、技術提案により、河道内に分布する高木林の樹高・本数・種数を地図上に表現した「樹林・樹高分布図」を作成し、樹高変化の予測も加え、治水の観点からの河道内樹木管理に資する成果としてとりまとめるなど、十分な業務成果を上げており、優良技術者として評価に値するものである。		

平成30年度完成 優良建設技術者（業務） [局長表彰]

番号

9

技術者	堀江 克也 (管理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	平成30年度神通川河床土砂動態把握に関する検討業務
	いであ株式会社 北陸支店 支店長 佐藤 正勝 新潟県新潟市中央区東大通二丁目5番1号	工期	平成30年6月30日 ～ 平成31年2月28日
		請負金額	36,331.2 千円
選定理由	本業務は神通川河口部における洪水時の河床土砂動態把握および河床変化の特性を踏まえた流下能力評価条件を検討することを目的に、洪水中および洪水前後のモニタリング調査を行うとともに河床変動解析による再現計算、観測データとの比較検証等を行うものである。 当該技術者は目的となる流下能力評価条件を検討する上で必要となる高度かつ様々な知識や技術力を有しており、その知識等を調査計画の立案や解析モデルの精度向上などに反映させ、優れた成果をとりまとめた。		

○その他参考

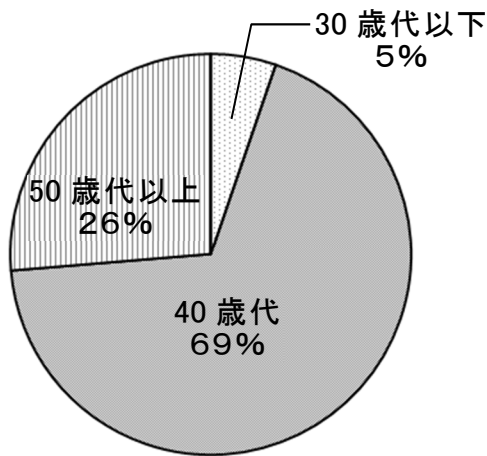
1) 優良工事及び優良委託業務における技術者の年齢内訳は以下のとおり。

表 技術者年齢内訳

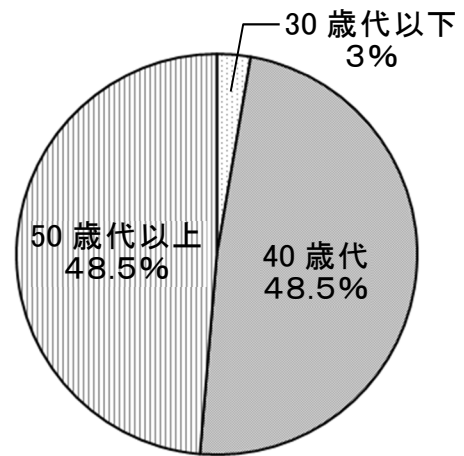
区分	工事		業務	
	技術者(全体)	受賞者	技術者(全体)	受賞者
平均年齢	43才	47才	51才	50才

①優良建設技術者の受賞者年齢割合

受賞者（工事）年齢割合

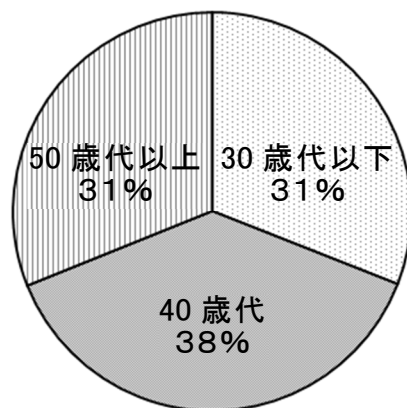


受賞者（業務）年齢割合

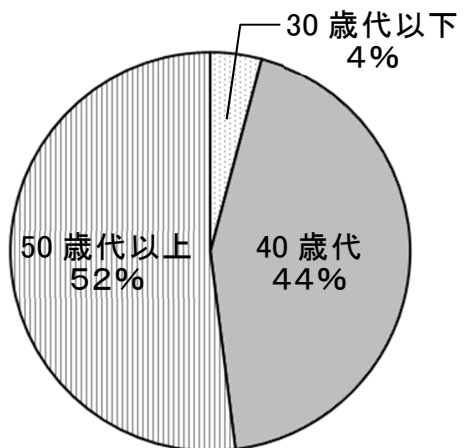


②技術者（全体）の年齢割合

受賞者（工事）年齢割合



受賞者（業務）年齢割合



2) 表彰結果の活用

表彰結果は、総合評価落札方式等の入札契約において、企業及び技術者の評価資料として活用します。